

收穫表調製業務研究資料 第24号

飫肥地方すぎ林林分収穫表
調 製 説 明 書

昭 和 33 年 3 月

林 野 庁
林 業 試 験 場

緒 言

収穫表調製については、昭和13年7月に山林局通牒、山第5852号「一齊同令単純林の林分収穫表資料収集要綱」（清野要博士案）が定められ、各局において組織的に各地域ごとに主要樹種の収穫表を調製することが決定された。

当局においても昭和13年度より7ヶ年計画をもつて管内主要造林樹種中スギ、ヒノキ、アカマツについて地域別収穫表を調製することになったが、日支事変は太平洋戦争にまで拡大するに至り、調製業務も一時中断の形となつた。

然しながら戦後森林に対する国家要請の増大に伴い、昭和23年以降6ヶ年計画をもつてこれが完成に着手することとなつたが、この間、立木材積表の改訂が急務であるという議もおこり、当初予定の計画を期間内に完了することは不可能であつた。

本表は昭和27年8月改正の「同令単純林の林分収穫表調製要綱」にもとづき、先に調製を終えた「熊本地方すぎと九州地方ひのき林林分収穫表」に次いで昭和32年8月弁甲材生産を目標とした飫肥地方すぎ林林分収穫表として、調製を完了したものである。

本表の調製にあたり、終始御指導を賜わつた林業試験場測定研究室長大友技官および同室西谷技官（現高知営林局）同都築技官並びに外業に御協力を戴いた関係営林署、係官各位に深甚の謝意を表する次第である。

熊 本 営 林 局

目 次

第一章 飲肥すぎの分布区域	1
第1節 分 布 区 域	1
第2節 飲肥すぎの概況	1
第二章 標準地の選定および調査	1
第三章 収穫表調製に使用した標準地の一覧表	2
第四章 資 料 の 吟 味	2
第1節 吟 味 の 方 針	2
第2節 吟 味 の 方 法	2
第3節 吟 味 の 結 果	2
第五章 地 位 の 決 定	5
第1節 地位区分の方針	5
第2節 中心線の決定	6
第3節 地位区分とその結果	6
第六章 収穫表の調製	8
第1節 収穫表構成数値の誘導方針	8
第2節 収穫表構成数値の決定	8
A 主 林 木	8
1 平均樹高およびその範囲	8
2 平均胸高直径	9
3 ha 当り本数	15
4 ha当り胸高総断面積	20
5 ha当り幹材積およびその成長量	23
i) ha当り幹材積	23
ii) 成長量	29
6 平均断面積および平均幹材積	29
B 副 林 木	30
1 平均胸高直径	30
2 ha当り本数およびその総林木に対する比率	31
3 ha当り幹材積およびその総林木に対する比率	32
4 副林木幹材積累計およびその主林木幹材積に対する比率	33
C 主副林木合計	33
1 ha 当り本数	33
2 ha当り幹材積およびその成長量	34
3 総収穫量および副林木幹材積累計のそれに対する比率	35
4 幹材積成長率	36
第3節 収穫表の取りまとめ	36
第七章 収穫表応用上の注意	40

第一章 飢肥すぎの分布区域

第1節 分布区域

九州山脈の余波が日向灘に迫つて鶴塚山脈に区切られ、日向灘を南下して宮崎青島附近から急激に変化を示した海岸線が都井岬を経て志布志湾に沈む。この三方の山に囲まれた地域が飢肥すぎの産地、日南地方である。

地形はおおむね急しゆんで山地と海岸は数条の小流によつて短く結ばれたきわめて変化に富む地域である。大部分第三紀層によつて占められ全地域が砂岩、頁岩の互層からなり、往往凝灰岩の薄層をはさみ南部には火山灰土が広く分布する。

気候的には当地方は日本で最も高温多湿な地域で亜熱帯地域に属する。生産期間（4月～10月）の平均気温は22°～33°を示し、殆んど年中雪を見ることはなく、年雨量3000粍を越える状況である。

第2節 飢肥すぎの概況

飢肥すぎはすなわち弁甲材と言われるほど、造船材としての特質と特異な形状でもつて昔から広く称揚されてきている。すなわち飢肥すぎの特徴は成長がきわめてじん速なため、年輪幅一寸におよぶものもまれではなく、もく目が粗大であるから比重が少なく材質軽疎なためあり、且つ比較的組織のち密な秋材部が広く偽年輪が多いことなどにより、その強じん性が高められていることである。また樹脂が多いので水切れが良く耐久力があり材質強じんで屈とうに耐え、釘を打ち込んだきづ跡は直ちにふさがつてしまい、粘りけがあつてき裂を生じないのである。造林法においても高温多湿と肥よくな土壤を利用して「直さし」をなし、枝打を行わずに元の太い末の方の急に細くなつた梢殺けの木を作り、その間極端な間伐を行つて弁甲用材を生育させたが、最近は床替を一同行つて山出しをする極端な疎植（既往一町歩当たり1000本～2500本、現在2000本基準）をなし伐期には300本位に止めるようにしている。

第二章 標準地の選定および調査

標準地の選定および調査に当つては故本田茂俊氏が次の事項に留意の上、収集したものである。

1. 一齊同令単純林で被害その他の故障がなく生育状況の不良でないもの。
2. うつ閉状況が著しく過密または過疎でないもの。
3. 立木本数が著しく過大または過少でないもの。
4. 林冠の大きさ並びにその接觸状態が適度で全般的に均齊した調和状態を保ち、各林木がそれぞれ健康の状態を呈するもの。
5. 林業品種は飢肥すぎのうち、あかじん系のあか、あらかわを主とし、くろじん系のものはなるべく生育しないもの。

なお、副林木の選定に当つては寺崎博士間伐型式C種により副林木を決定し、幹材積は昭和11年10月熊本管林局調製立木幹材積表を使用した。ただし、幹材積表は樹高がm単位であるため、0.5mの分に対しては

$$\log V = 5.92673 + 0.96125 \log h + 1.8 \log d$$

V……幹材積

h……樹高

d……胸高直径

により幹材積を算出の上使用した。

第三章 収穫表調製に使用した標準地の一覧表

収穫表調製のため選定した標準地の一覧表は別表（末尾添付）のとおり総118ヶ所を調査した。

第四章 資 料 の 吟 味

第1節 吟味の方針

本資料はことごとく同一の施業方法をとられたものばかりでなく、間伐後の経過年数が不明なものや間伐繰り返し期間がまちまちで副林木の現出状態が異なるものもあるので資料の吟味は主林木だけについて行うこととした。

第2節 吟味の方法

吟味の方法は各標準地について

- 1、林令に対する主林木平均胸高直径
- 2、林令に対するha当たり主林木本数
- 3、林令に対するha当たり主林木胸高総断面積
- 4、主林木平均胸高直径に対するha当たり主林木本数
- 5、林令に対する主林木ha当たり幹材積

の各因子の関係を検討し、一般的傾向と著しく差のある標準地は不適当なものとして除外することとした。

従来一般的傾向の査定方法として数式法と徒手法が行われているが、本吟味に当つては後者によることにした。すなわち、1、2、3の各因子の関係を個々の立場からではなく相互に比較検討の上、上下の限界線を徒手により決め、この両限界線から離れる標準地を除外した。

第3節 吟味の結果

前節の1の関係において40.95.96.104の各標準地を除外 (Fig 1 参照)

2の関係において45.46.52.99.104の各標準地を除外 (Fig 2 参照)

3の関係において17.42.95.96.115.118の各標準地を除外 (Fig 3 参照)

4の関係において、99の標準地を除外 (Fig 4 参照)

5の関係において、95.96.104の標準地を除外 (Fig 6 参照)

以上により12の標準地は適当でないと認めて除外し106ヶ所の標準地で収穫表を調製することとした。なお、除外した12ヶ所標準地については以後の計算から全く除くことにした。

Fig. 2 林分に対するha当たり主林木本数

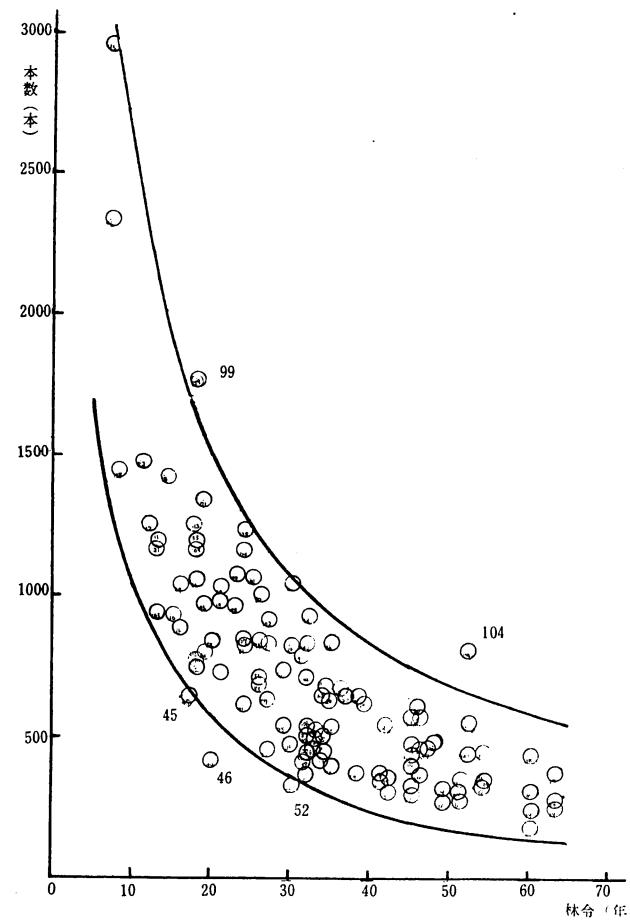


Fig. 1 林分に対する主林木平均胸高直径

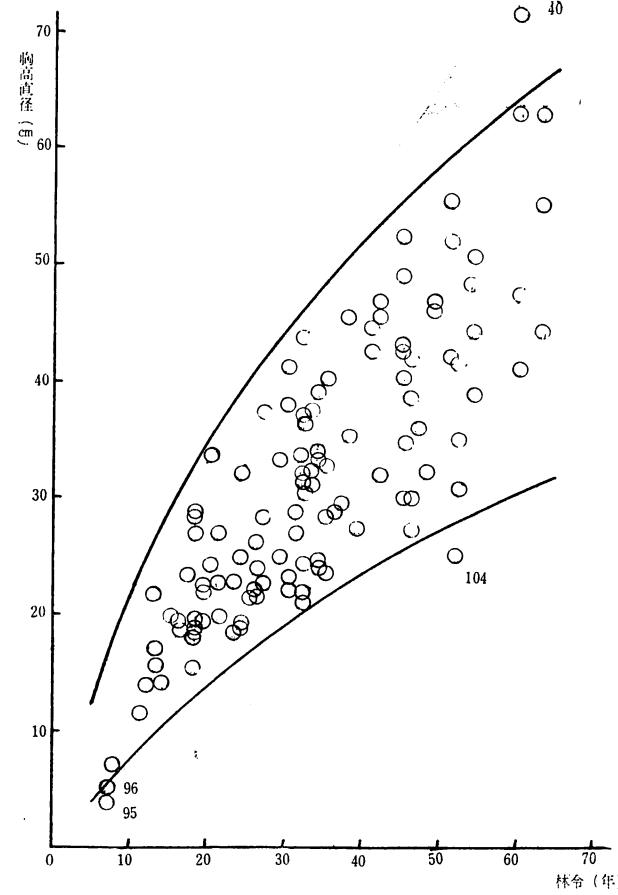


Fig. 4 主林木平均胸高直径に対する適当り主林木本数

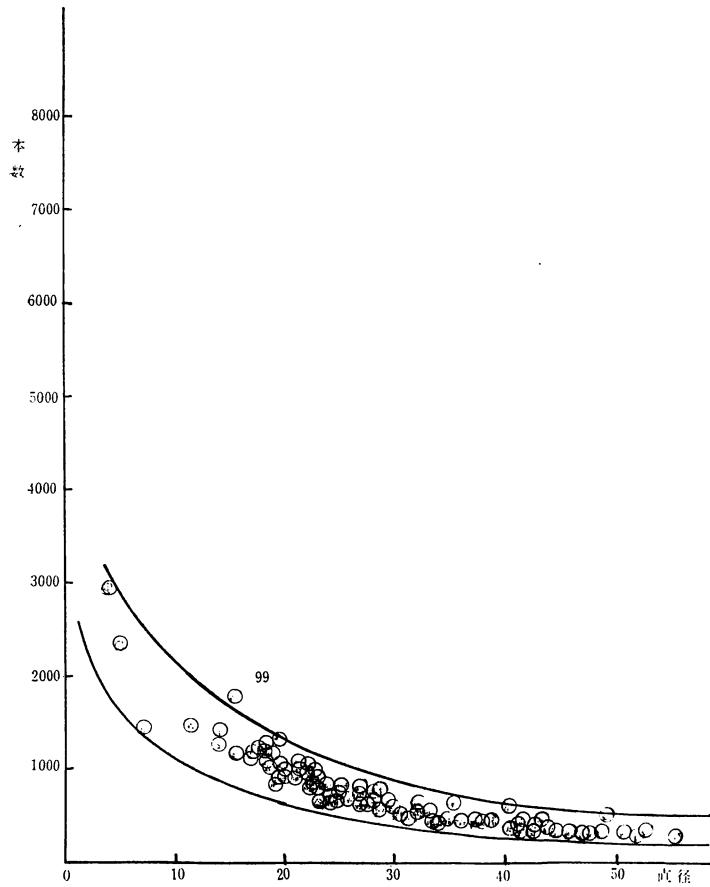
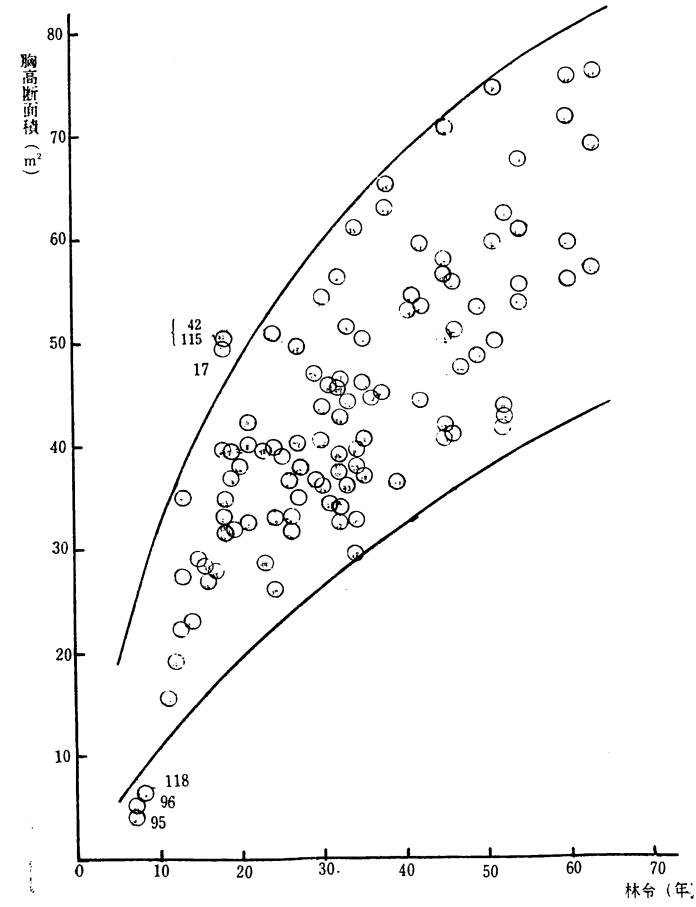
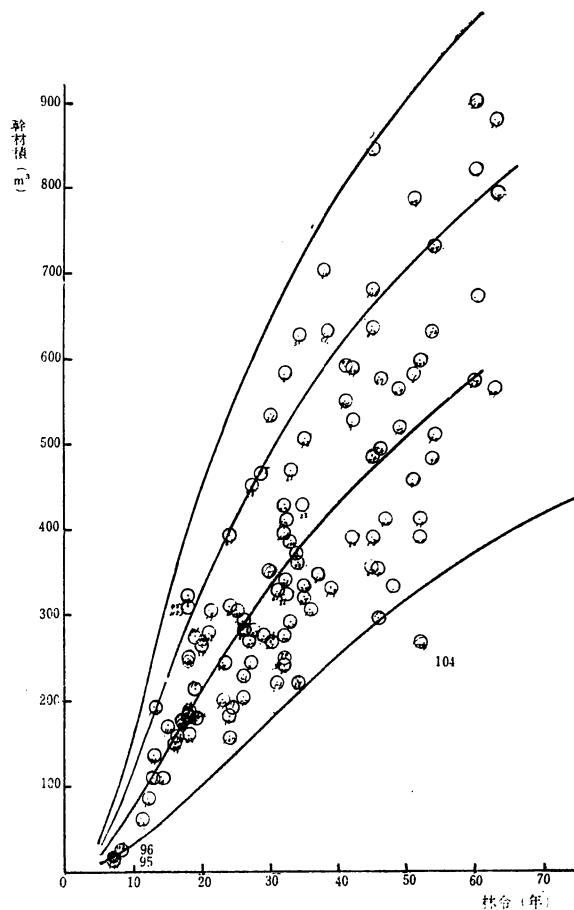


Fig. 3 林令に対するha当たり主林木胸高総断面積



森林地帯における主林木の分布と生長

Fig. 5 林令に対する主林木幹材積



第五章 地位の決定

第1節 地位区分の方針

地位は元来土地の生産力を表わすものである。したがつて当然林分材積によりこれを判定すべきであるが、その取扱いが同一で、しかも正常なうつ閉状態を保つ標準地の場合では林分材積により地位を決定することもできるが、現実林はこのような法正な林分ばかりではないため、これにより地位を判定することは困難である。ゆえに地位には要綱に準拠して林分の取扱いによる影響の最も少ない樹高によつて決定することにした。

地位区分線を free hand により引くことはきわめてむづかしく何らかの客觀性を持たせるため数式を用い、それにより算出した標準値（中心線）に対し資料の分布がどれほど離れているかを検討の上、地位区分を行うことにした。

次に地位を区分する場合、その上限および下限を決めてその中を等分するのであるが、その上限および下限を決めがたいので先づ中心線を求め、その中心線を基準として上限および下限を決定し、その中を等分する方法をとつた。

第2節 中心線の決定

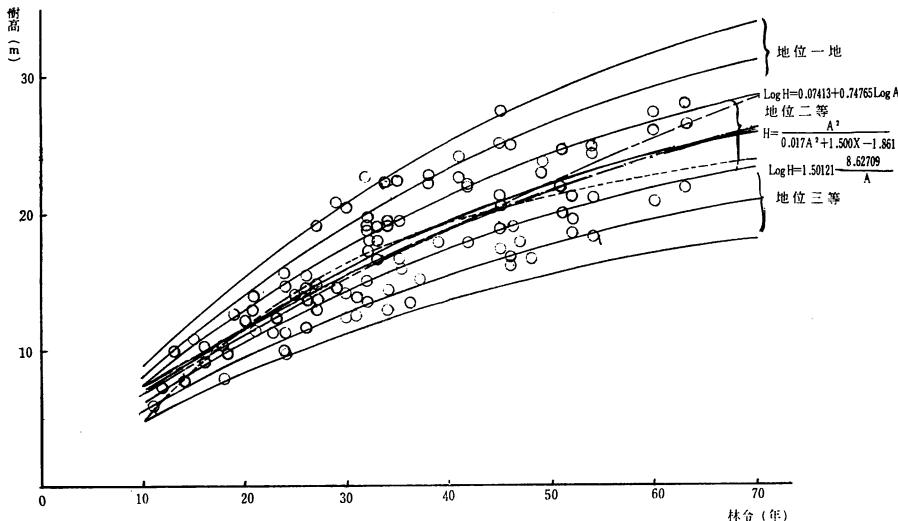
標準地数118ヶ所の内「資料の吟味」により12ヶ所を除外したので残りの106ヶ所の資料について三種の実験式を用いた結果は下記のとおりであり、その資料に対する曲線の配布状態はFig 6を参照されたい。

(1)	$Y = \frac{x^n}{ax^n + bx + c}$	$H = \frac{A^2}{0.017A^2 + 1.500A - 1.861}$	偏 差 和 + 138.6 - 98.3	標準偏差 ± 2.7
(2)	$Y = ax^b \rightarrow \log Y = \log a + b \log x$	$\log H = 0.07413 + 0.74765 \log A$	偏 差 和 + 138.3 - 98.1	標準偏差 ± 2.7
(3)	$Y = a l^{-\frac{h}{x}} \rightarrow \log Y = \log a - \frac{b}{x} \log l$	$\log H = 1.50121 - \frac{8.62709}{A}$	偏 差 和 + 132.7 - 109.4	標準偏差 ± 2.7

ただし、Hは主林木平均樹高 Aは林令

以上のとおり各曲線とも偏差が一方(+の方)に偏しており、資料に対して適切でない曲線となつていることは別図(Fig 6 参照)を見てもわかるとおりである。ゆえに以上の曲線を参考にして free hand で曲線を描きそれを中心線とした。なお、その free hand curve の正負の偏差の和および標準偏差はそれぞれ+117.4m、-119.7m、±2.7mである。

Fig 6 地位区分



第3節 地位区分とその結果

地位区分は熊本地方すき林林分収穫表の地位決定と全く同じ経過を経た。すなわち、妥当と思われる中心線に対する倍率で各地位の範囲を決定する方法をとった。倍率はいろいろ吟味の結果下記のように決定した。

地 位	中心線に対する倍率
一等地の界 線	1.3
一等地の中 心 線	1.2
一、二等地の界 線	1.1

二、三等地の界線	0.9
三等地の中心線	0.8
三等地の界線	0.7

各林令に対する上記の値は別表のとおりである。

この結果、標準地番号75. 3. 37は範囲外になつたので一般的傾向から離れるとみなして除外し、今後の計算には入れないことにした。地位区分の結果、各地位に対する標準地数は一、二、三等地それぞれ26ヶ所、47ヶ所、30ヶ所で計103ヶ所となつたが (Fig. 6 参照)、更に地位別に分けた資料を主林木平均胸高直径、ha 当り主林木本数、ha 当り主林木胸高総断面積の各因子を林令に対応させてみると分布状態がはなはだ均齊を欠くので、一等地の内、標準地番号 8. 30. 34. 67. 71. 73. 106. 二等地の内、6. 16. 28. 39. 50. 64. 78. 109. 116. 三等地の内、7. 51. 53. 98. 113をそれぞれ除外することにした。

別 表 林令対地位区分各界線主林木平均樹高 (単位 m)

林令	1 等 界 線	1 等 中 心 線	1, 2 等 界	2 等 中 心 線	2, 3 等 界	3 等 中 心 線	3 等 界 線	林令
10	8.7	8.0	7.4	6.7	6.0	5.4	4.7	10
15	12.0	11.0	10.1	9.2	8.3	7.4	6.4	15
20	15.2	14.0	12.9	11.7	10.5	9.4	8.2	20
25	18.1	16.7	15.3	13.9	12.5	11.1	9.7	25
30	20.7	19.1	17.5	15.9	14.3	12.7	11.1	30
35	23.0	21.2	19.5	17.7	15.9	14.2	12.4	35
40	25.1	23.2	21.2	19.3	17.4	15.4	13.5	40
45	27.0	25.0	22.9	20.8	18.7	16.6	14.6	45
50	28.7	26.5	24.3	22.1	19.9	17.7	15.5	50
55	30.2	27.8	25.5	23.2	20.9	18.6	16.2	55
60	31.5	29.0	26.6	24.2	21.8	19.4	16.9	60
65	32.8	30.2	27.7	25.2	22.7	20.2	17.6	65
70	33.9	31.3	28.7	26.1	23.5	20.9	18.3	70

なお、標準地数を地位別に掲上すれば次表のとおりである。

地位別標準地番号

標準地番号	地 位			吟味による除外地	位決定の際ににおける除外	地位決定後の吟味による除外	計
	1 等	2 等	3 等				
	9.	4. 72.	1. 91.	17,	3,	6. 113,	
	19.	11. 76.	2. 107.	40,	37,	7. 116,	
	27.	12. 77.	5. 111.	42,	75,	8.	
	35.	13. 80.	10. 112.	45,		16.	
	36.	14. 81.	15. 119.	46,		28.	
	41.	18. 82.	22. 120.	52,		30.	
	49.	20. 83.	26. 95,			34.	
	58.	21. 85.	32. 96,			39.	
	59.	23. 86.	33. 99,			50.	
	61.	24. 89.	38. 104,			51.	

飫肥地方すぎ林林分収穫表

62.	25.	90.	47.	115.		53.	
65.	29.	92.	57.	118.		64.	
79.	43.	97.	60.			67.	
87.	44.	100.	63.			71.	
88.	48.	101.	68.			73.	
93.	54.	102.	69.			78.	
94.	55.	103.	70.			98.	
105.	56.	108.	74.			106.	
110.	66.	117.	84.			109.	
標準地数	19	38	25	12	3	21	118

第六章 収穫表の調製

第1節 収穫表構成数値の誘導方針

要綱に準拠し各因子を直接林令に対応させて査定した数値と、各因子間の函数関係から誘導して求めた数値を比較検討し、相互に矛盾のないように修正して諸因子の数値を決定した。しかして各因子の数値の算出法には数式法、徒手法、析衰法があるが、本調製に当つては主林木の数値決定には徒手法を用い、副林木の数値決定には数式法を採用した。しかしながら徒手だけで曲線を描くのは主觀に流れ易いので一応平均法を用い、これを基準にして徒手法により各成長曲線を推定することにしたのある。また樹高だけで地位が決定され、しかもこのような措置のもとに選別された資料に基く本数、直径、材積、断面積などの各因子を林令に対応させて求めた数値は各因子間の函数関係から求めた各因子の数値に比較照合してみると矛盾を生ずる場合が少ないので、資料に対する偏差の和や標準偏差などにとらわれずに数値を決定した。副林木については主林木の相関関係から求める関係上、徒手法によるよりも、むしろ数式により諸因子の数値を決定するのか妥当と思われる所以数式法を用いた。

第2節 収穫表構成数値の決定

要綱に準拠しha当たり本数、平均胸高直径、ha当たり幹材、積ha当たり胸高総断面積を林令に対応させて求めた値数と各因子間の函数関係から求めた数値を比較検討し、相互に矛盾のないように逐次修正を加えながら諸因子の数値を決定したことは既に第1節で述べたとおりであるが、その過程を述べると非常に繁雑になり紛らわしいので、最後決定だけを掲上することにした。

A 主 林 木

1 平均樹高およびその範囲

主林木の平均樹高は地位区分の際の各帶の中心線とし、その範囲は各帶の幅とする。（第五章、第3節参照）なお、その数値を再掲すれば次のとおりである。

平均樹高およびその範囲 (単位 m)

林令	地 位 等	範 囲		地 位 等	範 囲		地 位 等	範 囲		林令
		年	年		年	年		年	年	
10	8.0	7.4~8.7	6.7	6.0~7.3	5.4	4.7~5.9	10			
15	11.0	10.1~12.0	9.2	8.3~10.0	7.4	6.4~8.2	15			
20	14.0	12.9~15.2	11.7	10.5~12.8	9.4	8.2~10.4	20			

25	16.7	15.3~18.1	13.9	12.5~15.2	11.1	9.7~12.4	25
30	19.1	17.5~20.7	15.9	14.3~17.4	12.7	11.1~14.2	30
35	21.2	19.5~23.0	17.7	15.9~19.4	14.2	12.4~15.8	35
40	23.2	21.2~25.1	19.3	17.4~21.1	15.4	13.5~17.3	40
45	25.0	22.9~27.0	20.8	18.7~22.8	16.6	14.6~18.6	45
50	26.5	24.3~28.7	22.1	19.9~24.2	17.7	15.5~19.8	50
55	27.8	25.5~30.2	23.2	20.9~25.4	18.6	16.2~20.8	55
60	29.0	26.6~31.5	24.2	21.8~26.5	19.4	16.9~21.7	60
65	30.2	27.7~32.8	25.2	22.7~27.6	20.2	17.6~22.6	65
70	31.3	28.7~33.9	26.1	23.5~28.6	20.9	18.3~23.4	70

2 平均胸高直径

イ、林令に対応させて求めたもの（第一表Fig7. 8. 9参照）

ロ、平均樹高との函数関係から求めたもの（第二表Fig10. 11. 12参照）

ハ、イの項の数値とロの項の数値を比較検討し、相互に矛盾のないように修正して求めたもの（第三表Fig7~12参照）

ニ、ハの項の数値と胸高直径と本数との函数関係から求めた数値とを比較検討し、相互に矛盾のないように更に修正を加えて求めたもの（第四表Fig 7~15参照）

主林木平均胸高直径 (単位 cm)

林令	第一表			第二表			第三表			第四表			林令	
	地位			地位			地位			地位				
	一等	二等	三等											
年 10	13.5	12.0	9.2	14.4	11.1	8.4	13.2	10.7	9.4	13.8	10.9	8.9	10	
15	19.5	16.3	12.9	19.9	15.8	12.3	18.7	14.8	13.1	19.3	15.3	12.7	15	
20	25.4	20.4	16.5	26.1	20.6	16.3	24.5	19.0	16.9	25.3	19.8	16.6	20	
25	30.7	24.3	20.1	31.8	24.7	19.8	30.6	23.7	20.8	31.2	24.2	20.3	25	
30	35.7	28.2	23.2	36.8	28.7	23.0	36.0	28.1	24.4	36.4	28.4	23.7	30	
35	40.4	32.0	26.3	41.4	32.4	26.2	40.8	32.2	27.2	41.1	32.3	26.7	35	
40	44.8	35.7	29.2	45.9	36.1	28.8	44.9	35.7	30.0	45.4	35.9	29.4	40	
45	49.0	39.3	32.0	50.0	39.7	31.4	48.8	38.9	32.5	49.4	39.3	31.9	45	
50	53.1	42.7	34.7	53.6	43.0	33.7	52.6	42.1	35.0	53.1	42.5	34.2	50	
55	56.7	46.0	37.3	56.6	45.8	35.6	56.4	45.3	37.4	56.5	45.5	36.4	55	
60	60.1	49.1	39.8	59.7	48.2	37.3	59.9	48.4	39.7	59.7	48.3	38.5	60	
65	63.4	52.4	42.3	62.5	50.7	39.1	63.2	51.3	41.9	62.7	51.0	40.5	65	
70	66.6	55.6	44.7	65.1	53.0	40.7	66.1	54.2	44.1	65.6	53.6	42.4	70	

正負の偏差の和および標準偏差 (単位 cm)

因子別 地位別	林令対直径		樹高対直径		本数対直径	
	△	σ	△	σ	△	σ
一等	+ 16.9 - 14.9	± 2.03	+ 31.7 - 16.7	± 3.09	+ 17.2 - 24.2	± 2.74
二等	+ 50.5 - 38.4	± 2.83	+ 46.6 - 30.7	± 2.65	+ 40.6 - 23.7	± 2.08
三等	+ 20.5 - 30.8	± 2.51	+ 9.4 - 44.2	± 2.95	+ 20.0 - 24.2	± 2.06

ただし \triangle 偏差合計
 σ 標準偏差 } を示す。(以下同様)

Fig. 7 林令に対する主林木平均胸高直径 地位 一等

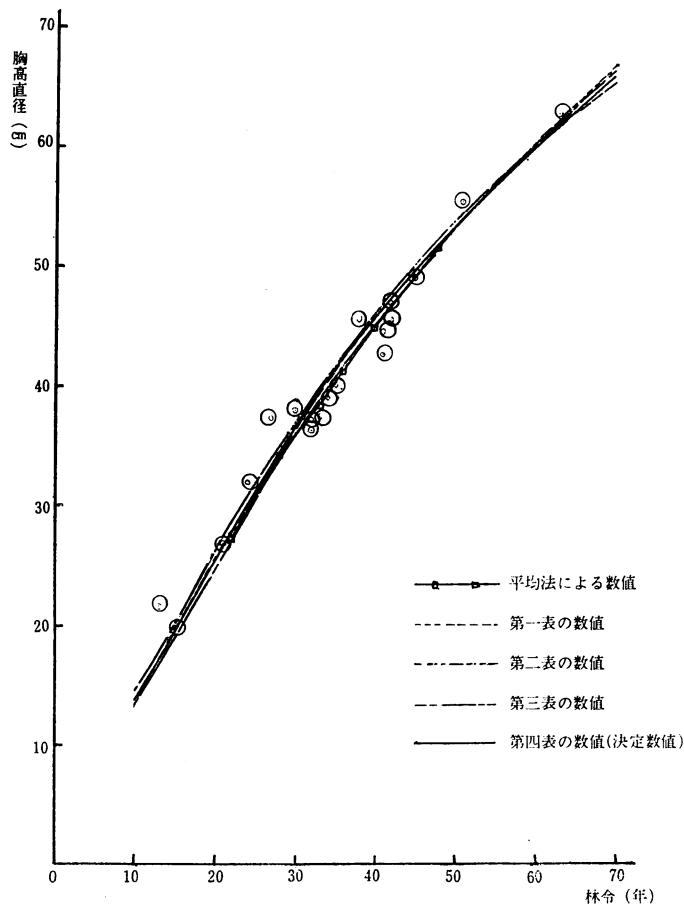


Fig. 9 林令に対する主林木平均胸高直径 地位 三等

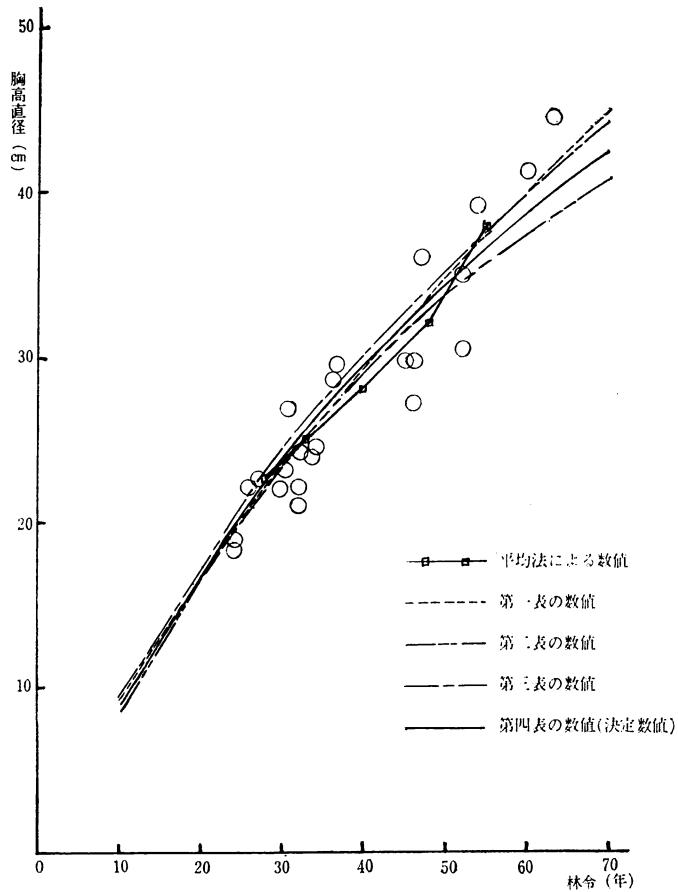


Fig. 8 林令に対する主林木平均胸高直径 地位 二等

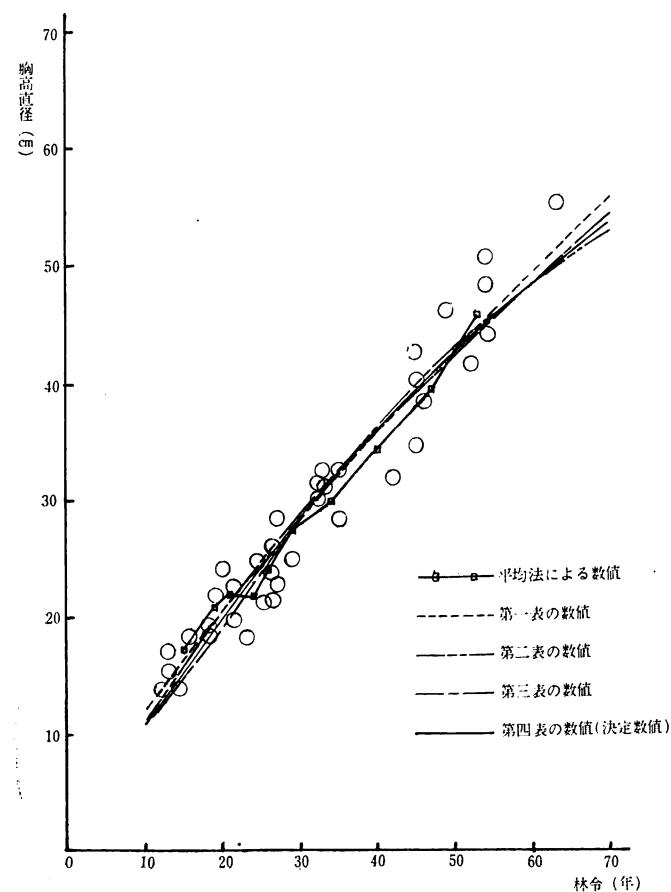


Fig. 10 主林木平均樹高に対する主林木平均胸高直徑 地位一等

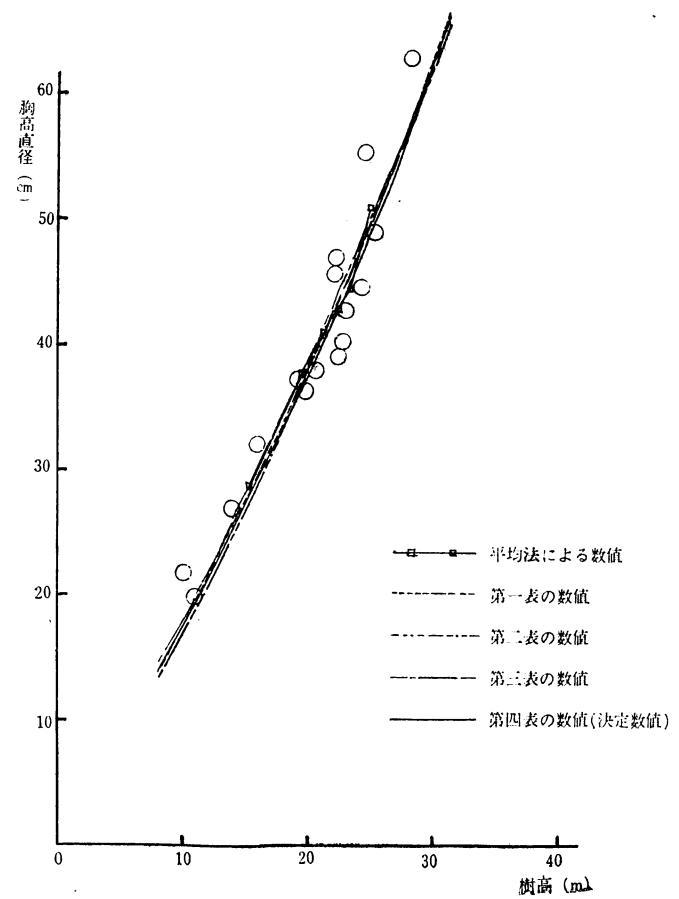


Fig. 11 主林木平均樹高に対する主林木平均胸高直徑 地位二等

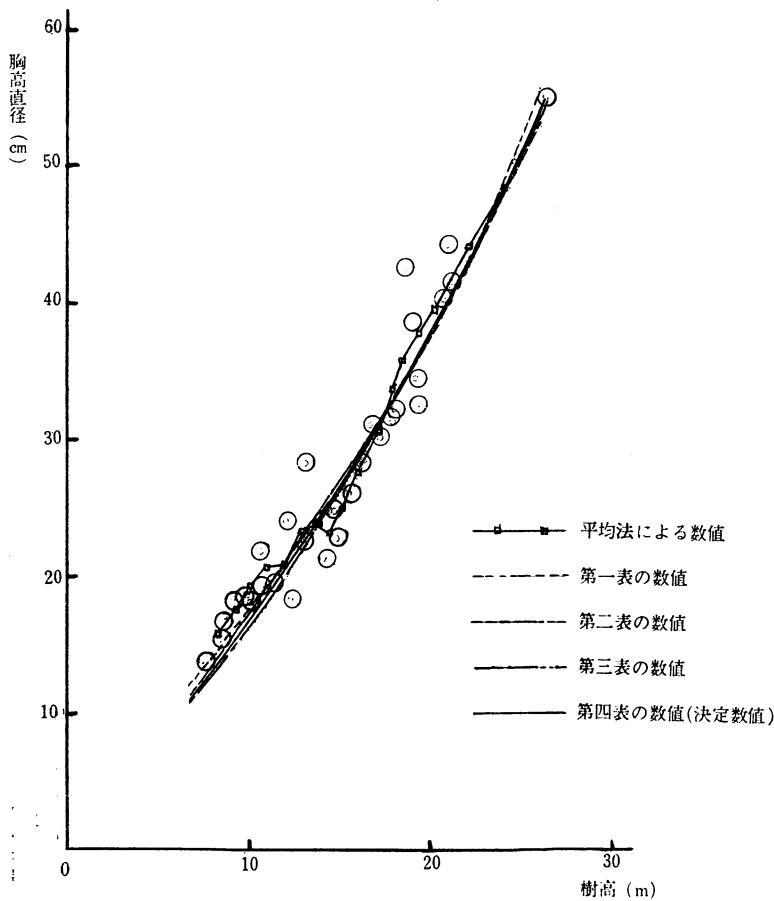


Fig 13 主林木平均胸高直径に対するha当たり主林木本数 地位 一等

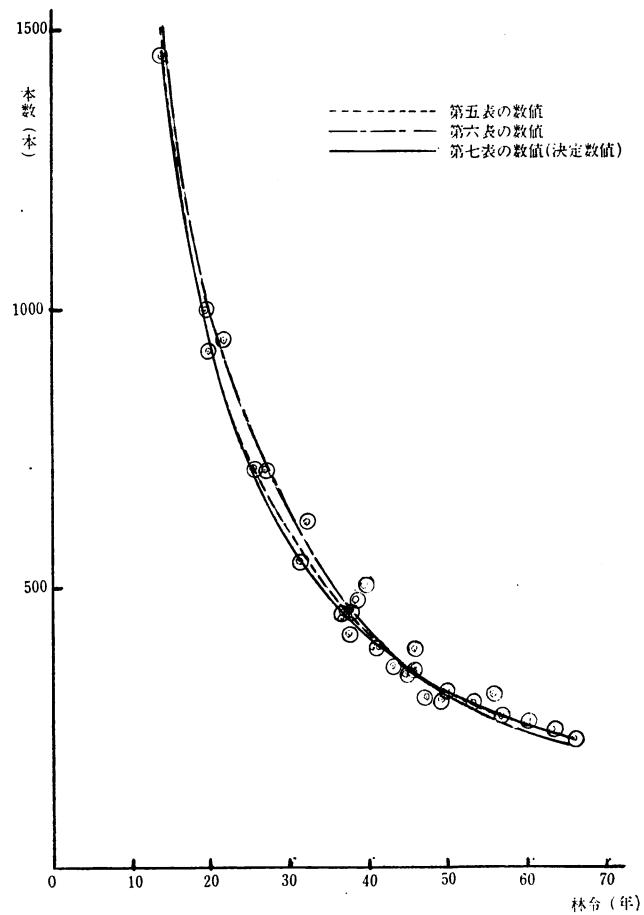


Fig 12 主林木平均樹高に対する主林木平均胸高直径 地位 三等

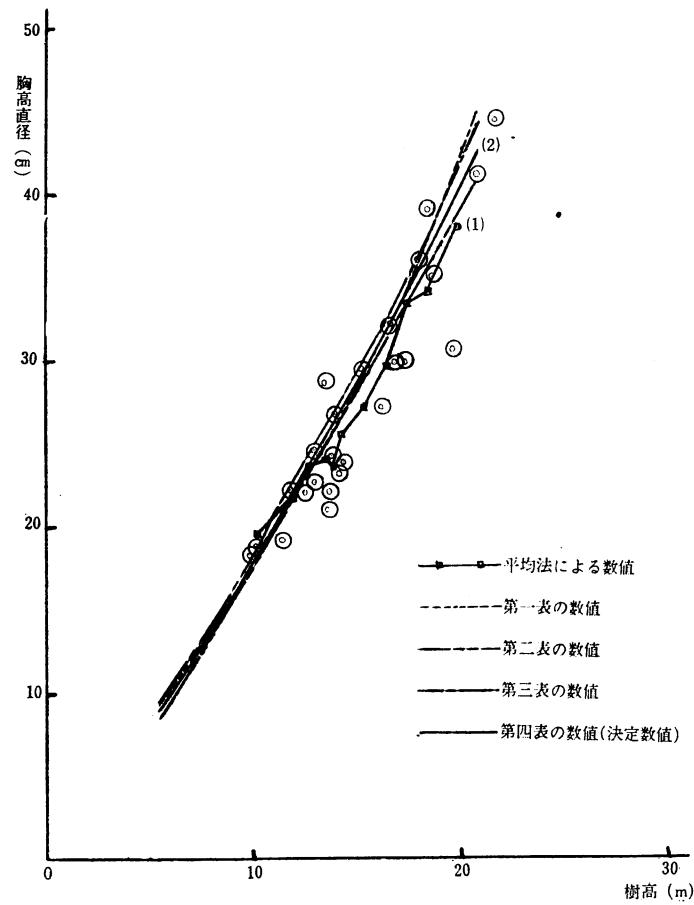


Fig 14 主林木平均胸高直径に対するha当たり主林木本数 地位 二等

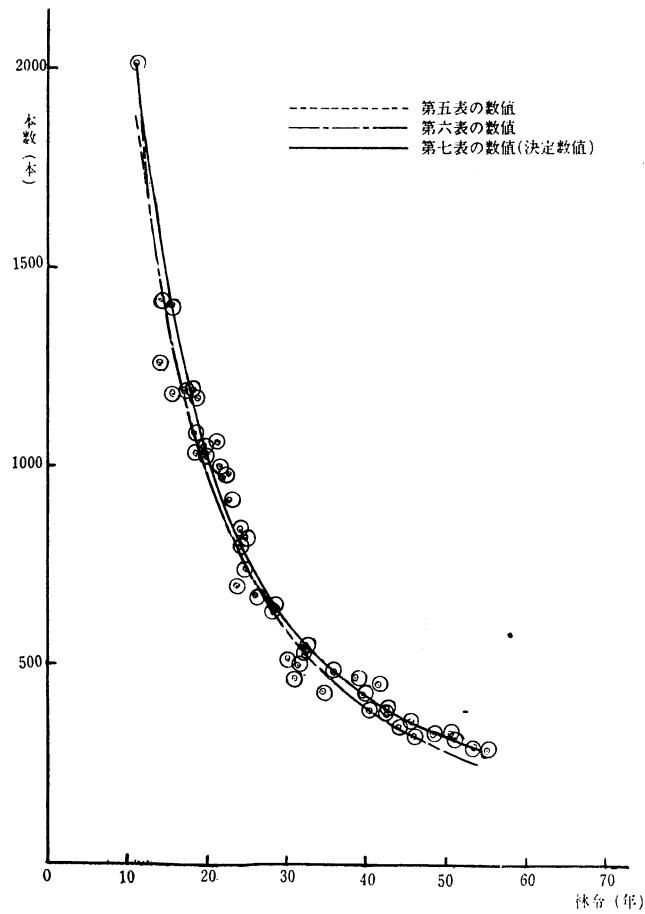
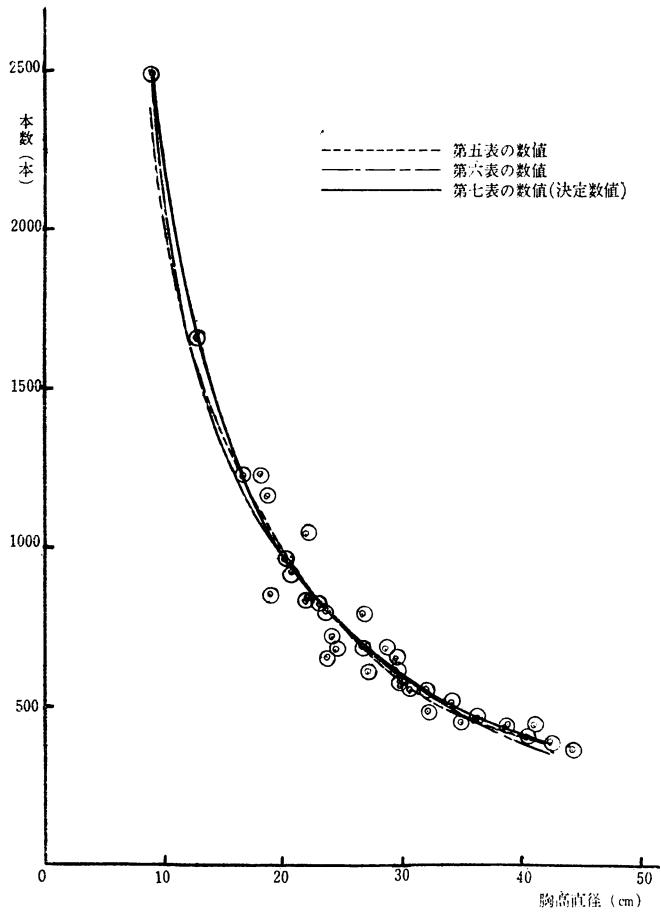


Fig 15 主林木平均胸高直径に対するha当たり主林木本数 地位 三等



3 ha 当り本数

イ、林令に対応させて求めたもの（第五表Fig 16～18参照）

ロ、平均胸高断面積および平均幹材積とha当り胸高総断面積とha当り幹材積との関係からイの数値を修正して求めたもの（第六表Fig 16～24参照）

ハ、ロの項の数値と平均胸高直径との函数関係から求めた数値を比較検討し、相互に矛盾のないように更に修正を加えたもの（第七表Fig 13～24参照）

主林木 ha 当り本数 (単位 本)

第五表

第六表

第七表

林令	地位			地位			地位			林令				
	一等	二等	三等	一等	二等	三等	一等	二等	三等					
年	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	年
10	1454	1852	2361	1498	1987	2446	1459	2015	2499	10				
15	979	1323	1580	1045	1305	1568	1003	1403	1672	15				
20	718	985	1215	774	986	1177	718	1026	1227	20				
25	571	772	978	602	771	957	551	798	968	25				
30	469	643	807	486	625	813	457	650	804	30				
35	399	554	685	405	524	707	396	552	692	35				
40	348	486	600	351	451	615	352	481	611	40				
45	312	435	531	309	397	544	318	429	551	45				
50	286	394	481	278	355	488	291	388	504	50				
55	265	363	443	254	324	444	270	357	466	55				
60	251	337	416	236	300	409	253	332	434	60				
65	240	313	398	222	279	378	240	311	406	65				
70	232	292	377	211	260	355	230	293	382	70				

正負の偏差の和および標準偏差 (単位 本)

因子別	林令対本数		直径対本数	
	△	δ	△	δ
地位別				
一等	+ 182 - 719	± 77.4	+ 169 - 462	± 41.8
二等	+ 1935 - 2124	± 152.6	+ 1418 - 804	± 79.8
三等	+ 1132 - 616	± 95.8	+ 522 - 1000	± 80.3

ただし、植栽に当つて、当地方の理想的植栽本数は

地 位 一等地 1.500本 (2間、1間)

〃 二等地 2.000本 (1.5間、1間)

〃 三等地 2.500本 (1.3間、1間)

を適當と認め、この本数を基礎として調製した。

Fig 16 林令に対するha当たり主林木本数 地位 一等

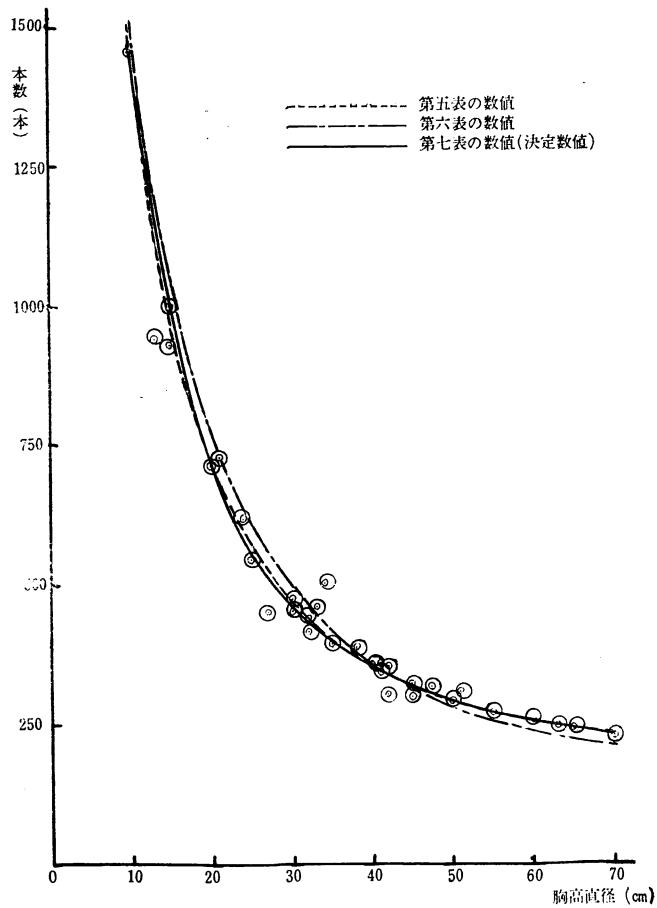


Fig 17 林令に対するha当たり主林木本数 地位 二等

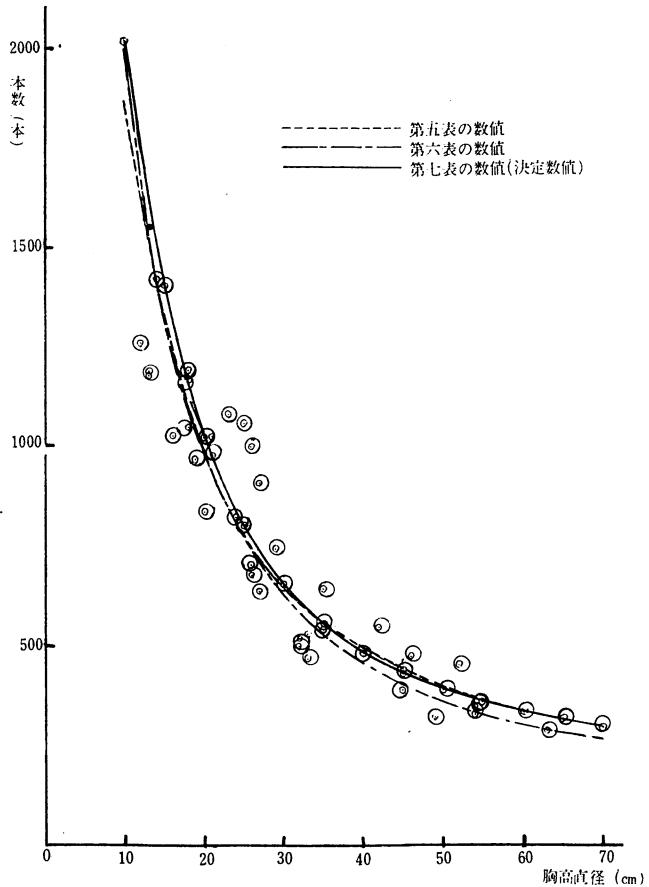


Fig 19 林令に対する主林木平均胸高断面積 地位 一等

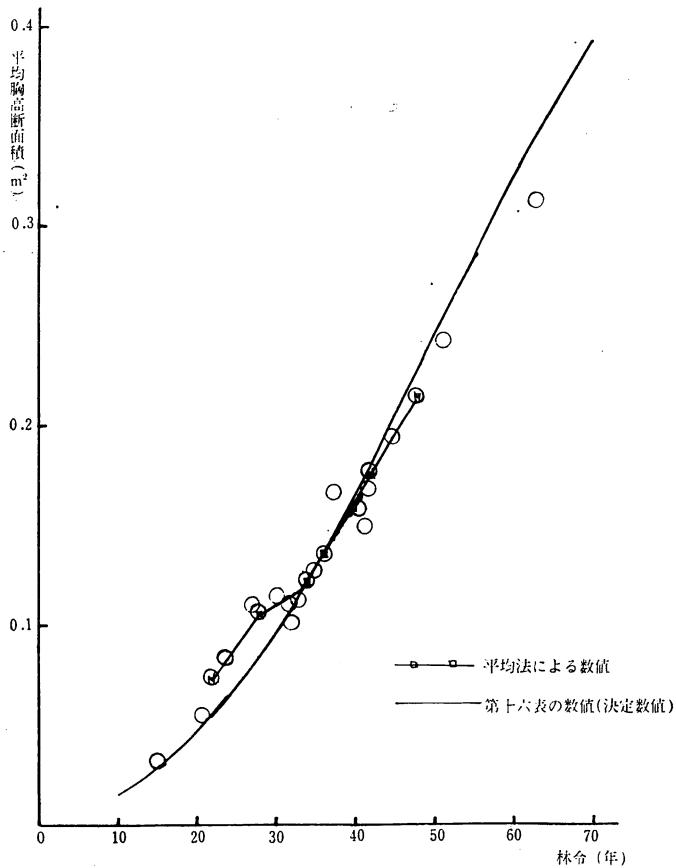


Fig 18 林令に対するha当たり主林木本数 地位 三等

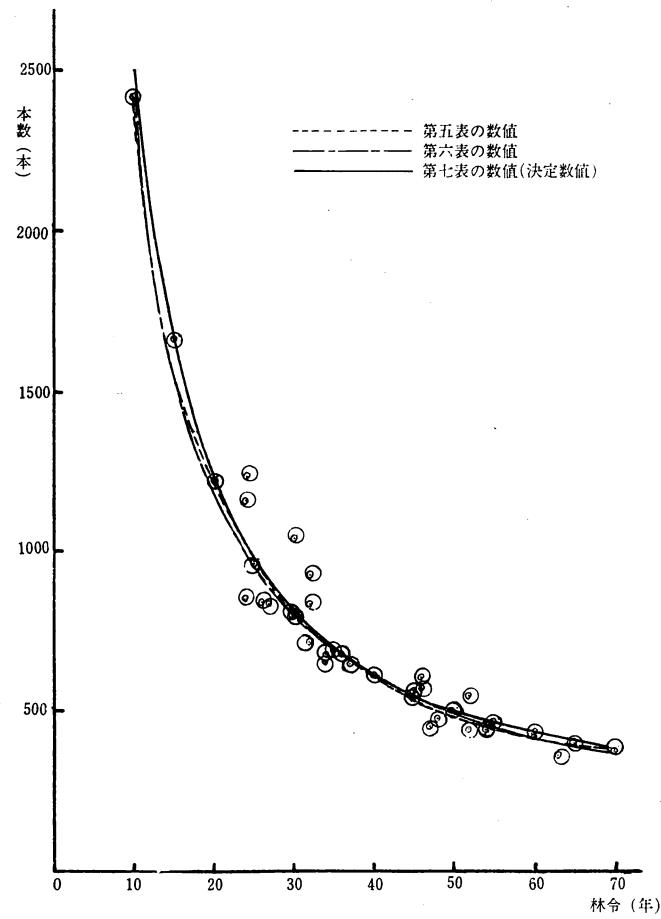


Fig 21 林令に対する主林木平均胸高断面積 地位 三等

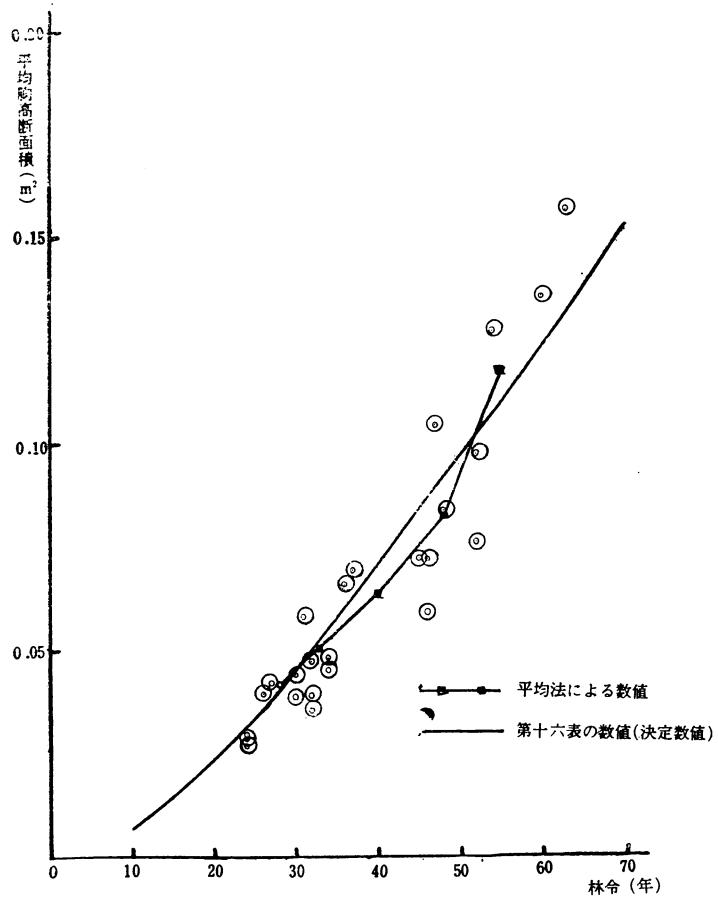


Fig 20 林令に対する主林木平均胸高断面積 地位 二等

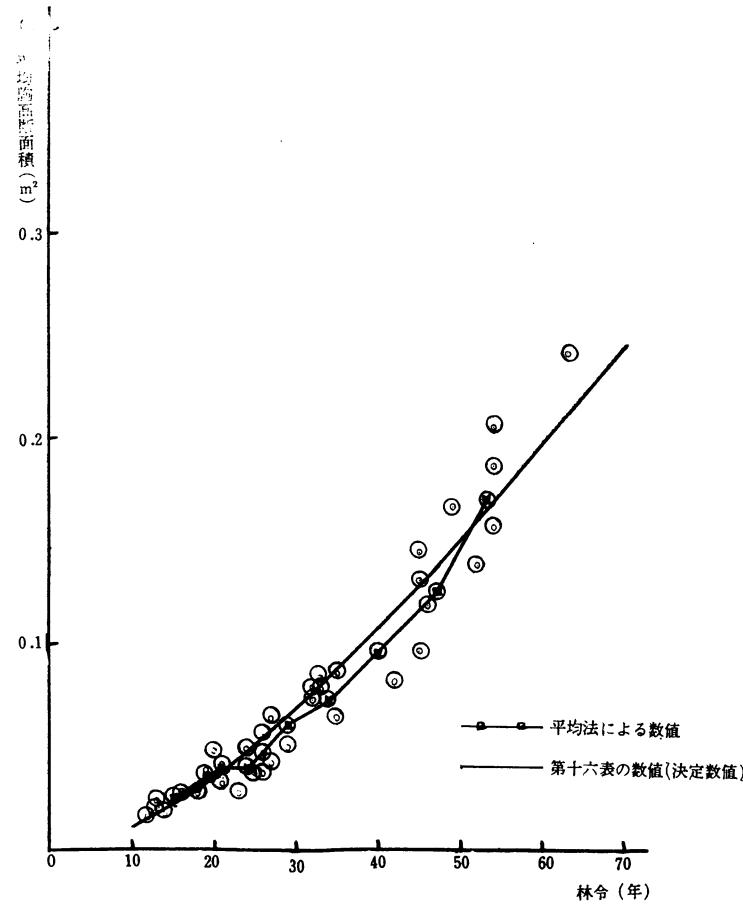


Fig 23 林令に対する主林木平均幹材積 地位 二等

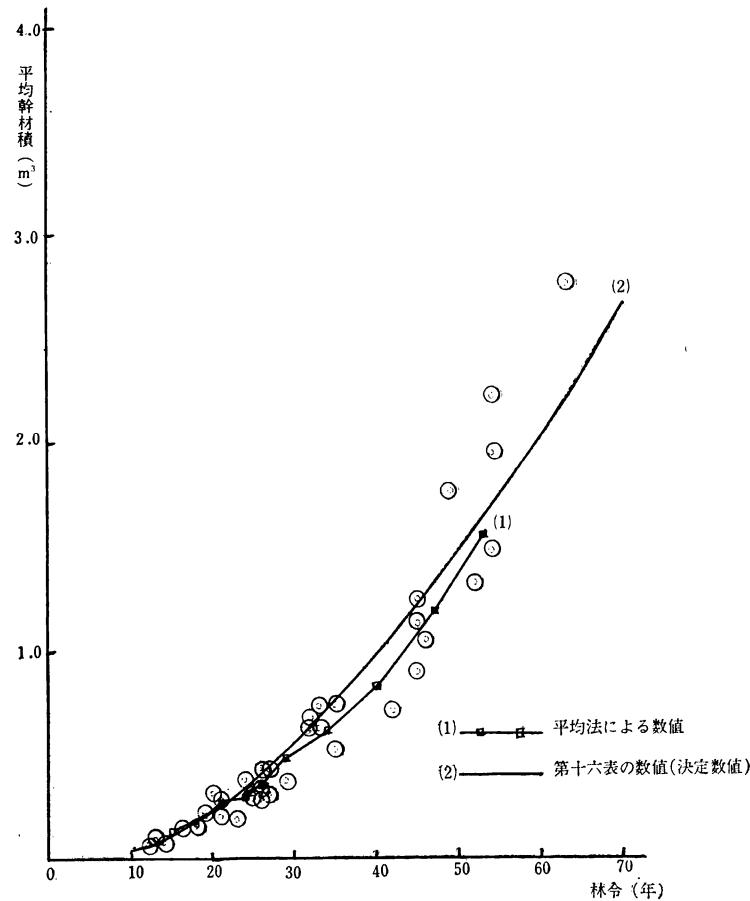


Fig 22 林令に対する主林木平均幹材積 地位 一等

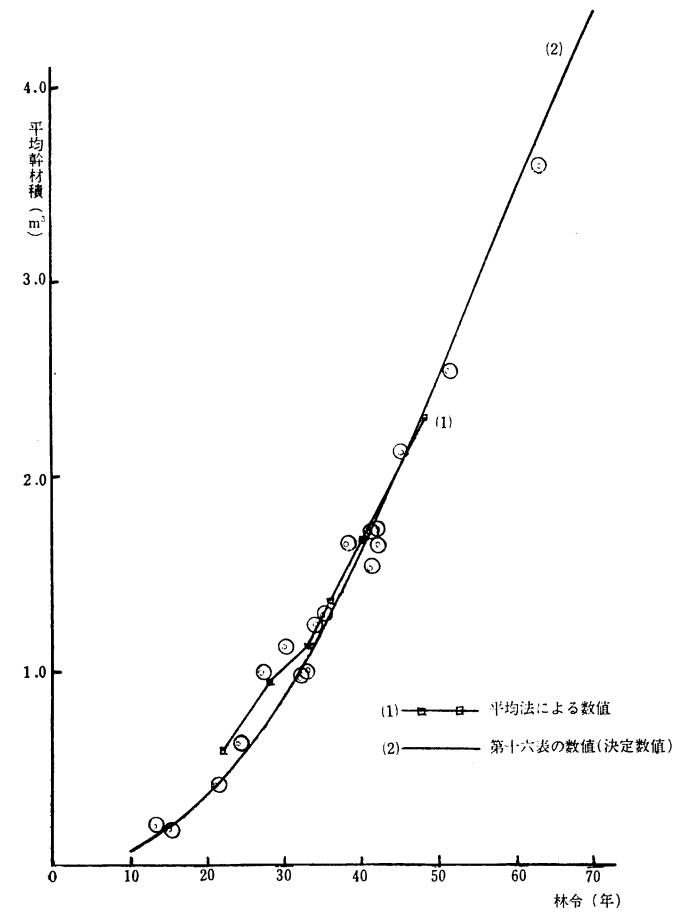
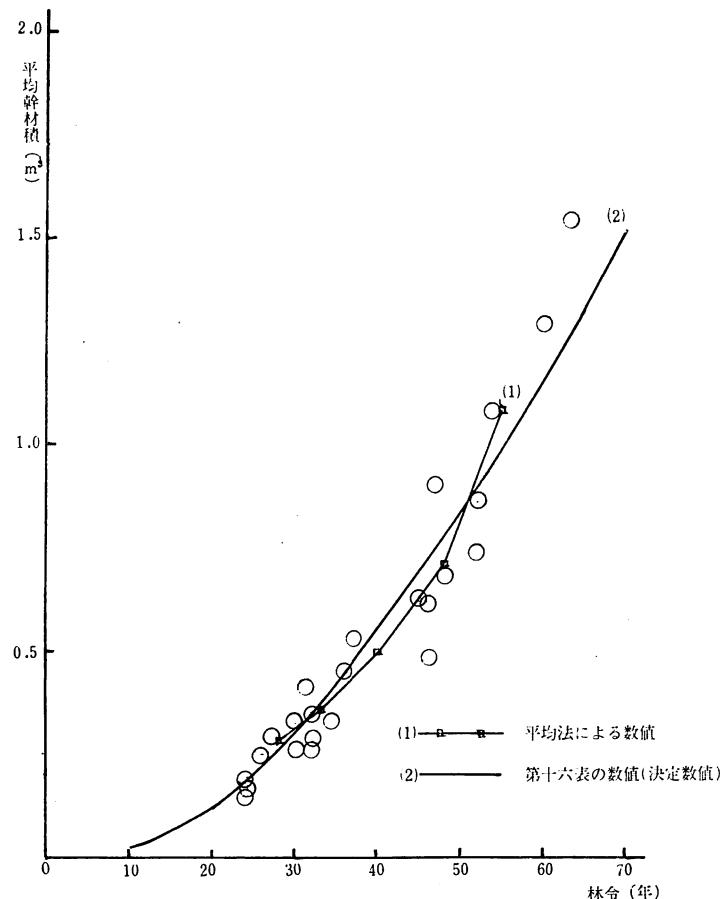


Fig. 24 林令に対する主林木平均幹材積 地位 三等



4 ha当たり胸高総断面積

- イ、林令に対応させて求めたもの（第八表Fig. 25, 26, 27参照）
ロ、平均胸高直径より求めた断面積にha当たり本数を乗じた数値すなわち算出胸高断面積とha当たり胸高総断面積との関係からイの数値を比較検討し、修正を加えて求めたもの（第九表 Fig. 16～18, 25～28参考照）
ハ、ha当たり幹材積との函数関係からロの数値を比較検討し、相互に矛盾のないように更に修正を加えたもの（第十表Fig. 16～18, 25～28, 35～37参考照）

主林木 ha 当り 胸高総断面積 (単位 m^2)

第八表

第九表

第十表

林令	地 位			地 位			地 位			林令
	一 等	二 等	三 等	一 等	二 等	三 等	一 等	二 等	三 等	
10	23.7	20.9	17.7	21.9	18.7	15.7	22.8	19.8	16.5	10
15	30.4	26.4	23.1	30.4	27.0	22.1	30.4	26.8	22.1	15

20	36.6	31.8	27.9	37.6	33.4	27.7	37.1	32.7	27.4	20
25	42.4	36.8	32.0	43.8	38.6	32.5	43.1	37.8	32.2	25
30	47.9	41.4	35.7	49.1	42.9	36.2	48.5	42.3	36.3	30
35	53.0	45.7	39.2	53.8	46.6	39.5	53.4	46.3	39.8	35
40	57.8	49.6	42.4	58.0	49.9	42.5	57.9	49.9	42.8	40
45	62.3	53.2	45.5	61.8	52.9	45.1	62.1	53.2	45.4	45
50	66.6	56.6	48.4	65.3	55.7	47.5	66.0	56.3	47.7	50
55	70.5	59.9	51.1	68.6	58.4	49.8	69.6	59.2	49.8	55
60	74.2	63.0	53.5	71.7	61.0	52.0	73.0	62.0	51.7	60
65	77.7	66.0	55.7	74.6	63.5	54.0	76.2	64.7	53.5	65
70	81.0	68.7	57.5	77.4	65.9	55.9	79.2	67.3	55.2	70

正負の偏差の和および標準偏差 (単位 m^3)

因子別 地位別	林令対断面積		幹材積対断面積	
	Δ	σ	Δ	σ
一等	+ 55.0 - 34.4	± 5.38	+ 27.5 - 16.8	± 2.96
二等	+ 60.0 - 87.0	± 4.70	+ 31.4 - 36.4	± 2.23
三等	+ 45.8 - 72.6	± 5.43	+ 23.2 - 43.6	± 2.98

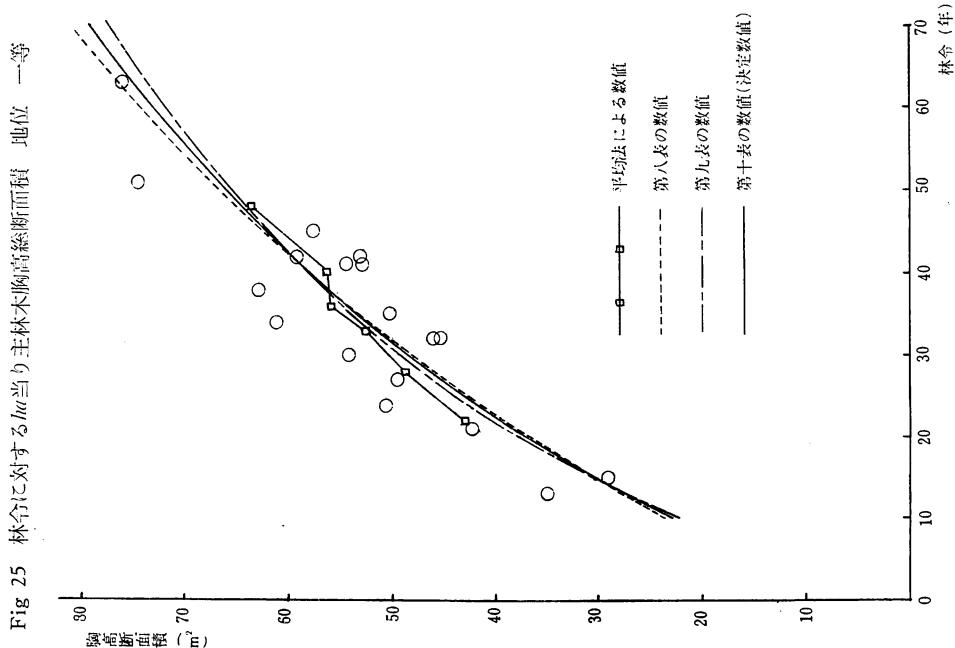


Fig 27 林令に対するha当たり主林木胸高総断面積 地位 三等

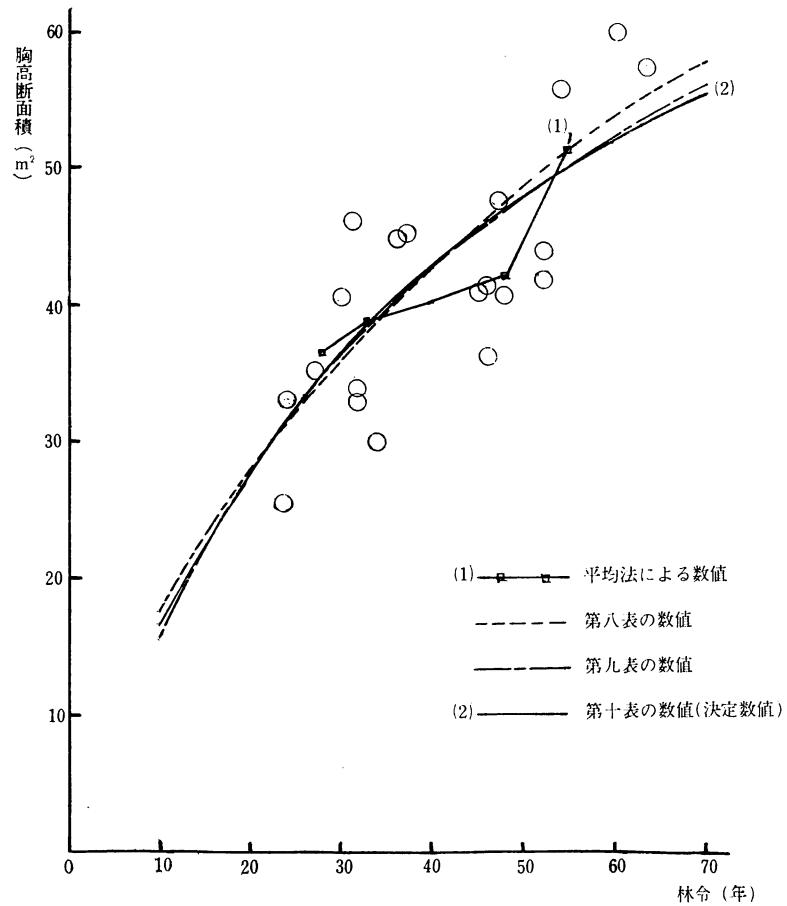


Fig 26 林令に対するha当たり主林木胸高総断面積 地位 二等

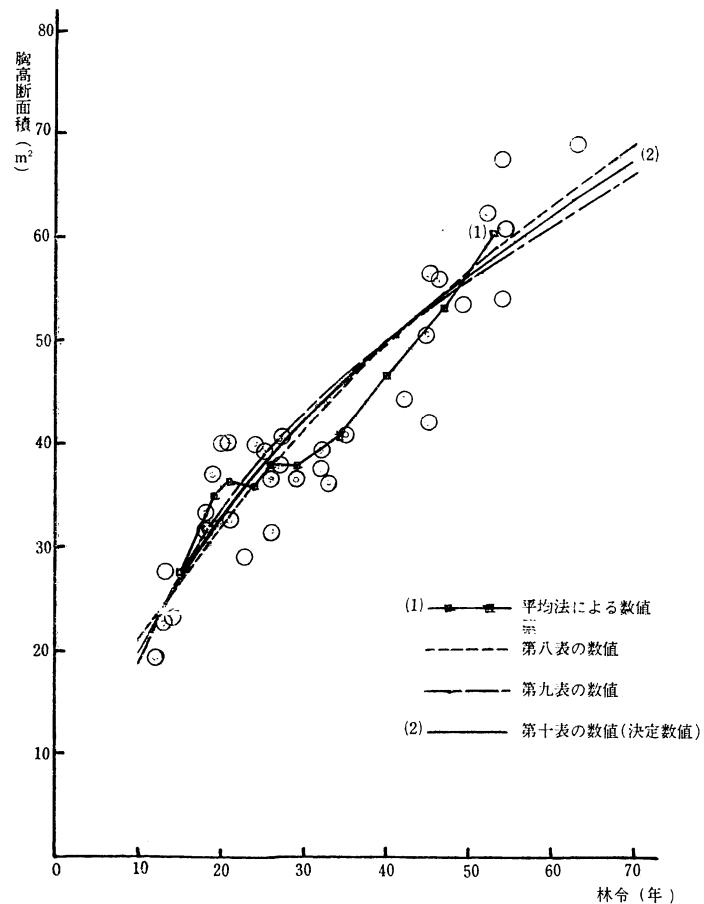
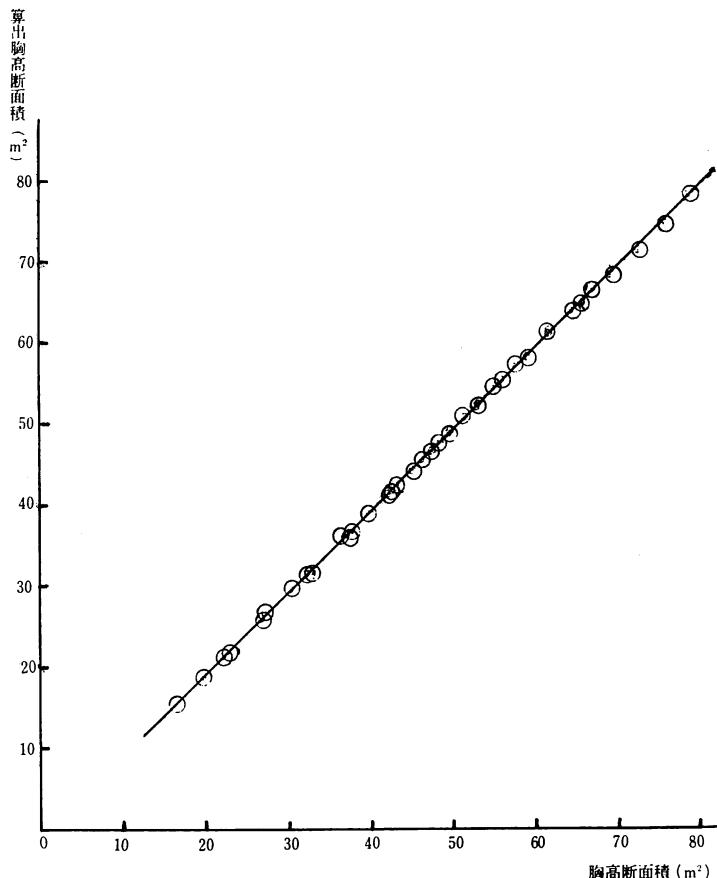


Fig 28 算出胸高総断面積に対する胸高総断面積



5 ha当たり幹材積およびその成長量

i) ha 当り 幹 材 積

イ、林令に対応させて求めたもの（第十一表Fig29. 30. 31参照）

ロ、平均樹高に応じさせて求めたもの（第十二表Fig32. 33. 34参照）

ハ、平均幹材積にha当たり本数を乗じた数値とha当たり幹材積との関係からイ、ロの数値を比較検討し、修正を加えて求めたもの（第十三表Fig16～18、22～24、29～31、32～34参照）

ニ、ha当たり胸高総断面積との函数関係からハの数値を比較検討し、相互に矛盾のないように更に修正を加えたもの（第十四表Fig16～18、22～24、29～37参照）

主 林 木 ha 当 り 幹 材 積 (単位 m³)

第十一表

第十二表

第十三表

第十四表

林令	地 位			地 位			地 位			地 位			林令
	一等	二等	三等										
年													年
10	101.8	75.6	50.1	123.6	81.8	51.1	108.2	70.6	53.9	113.6	73.7	54.4	10
15	201.6	140.3	92.7	206.7	145.2	94.7	198.9	136.6	95.8	200.1	139.0	96.3	15

20	294.3	210.0	139.9	298.0	208.3	141.6	286.5	212.1	143.9	287.4	211.2	144.7	20
25	383.5	278.4	188.3	383.6	271.5	186.7	369.8	283.5	196.7	369.8	280.0	195.9	25
30	457.2	338.2	238.0	464.1	332.1	234.9	442.2	346.1	246.6	443.9	343.0	245.0	30
35	524.3	396.1	285.2	537.8	391.1	282.3	508.3	402.7	291.4	511.6	401.2	289.9	35
40	586.9	452.7	330.0	604.7	447.7	323.4	569.8	454.3	333.7	574.2	455.4	332.1	40
45	642.7	505.9	372.3	667.9	506.0	366.7	626.6	502.5	374.0	632.9	506.5	372.2	45
50	696.0	557.4	413.3	720.2	562.0	408.4	682.3	549.1	413.4	688.6	555.1	410.8	50
55	745.5	608.0	451.5	764.3	613.8	441.8	737.0	594.2	452.0	741.7	601.8	447.6	55
60	793.1	654.3	486.6	808.2	660.0	475.2	789.2	638.4	490.2	792.9	646.6	483.1	60
65	836.4	698.5	520.6	856.0	705.4	510.4	837.4	681.6	527.0	842.3	690.5	517.4	65
70	880.0	741.7	554.7	899.2	748.9	543.5	885.2	724.2	563.5	890.1	733.3	550.7	70

正負の偏差の和および標準偏差 (単位 m^3)

因子別 地位別	林令対幹材積		樹高対幹材積		断面積対幹材積	
	Δ	δ	Δ	δ	Δ	δ
一等	+ 559.9 - 274.4	\pm 55.61	+ 674.7 - 181.8	\pm 61.10	+ 300.3 - 301.6	\pm 39.72
二等	+ 587.9 - 866.2	\pm 51.49	+ 490.1 - 676.5	\pm 37.77	+ 495.4 - 492.3	\pm 31.99
三等	+ 418.1 - 464.5	\pm 42.96	+ 284.0 - 592.5	\pm 41.26	+ 571.8 - 373.4	\pm 43.30

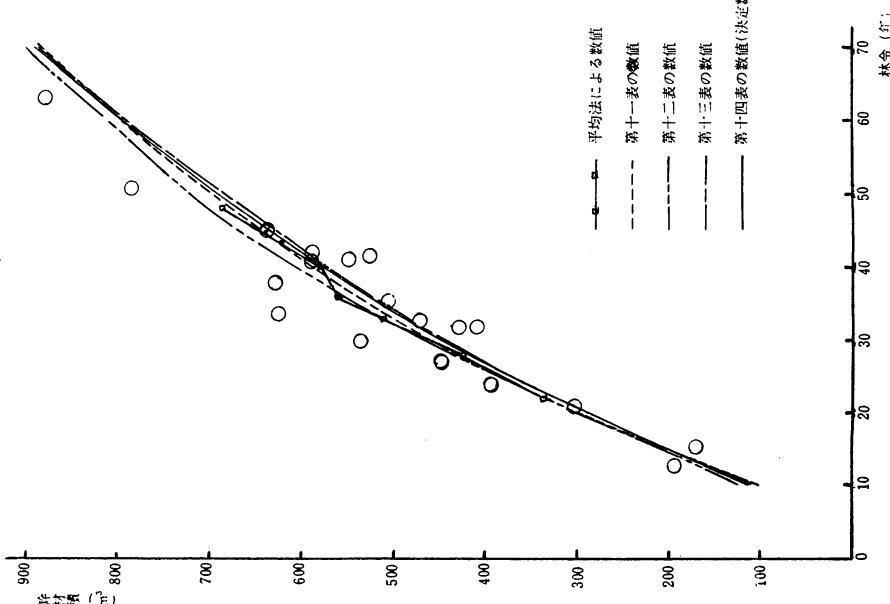
Fig. 29 林令に対する ha 当り主林木幹材積 地位 一等

Fig. 31 林令に対するha当たり主林木幹材積 地位 三等

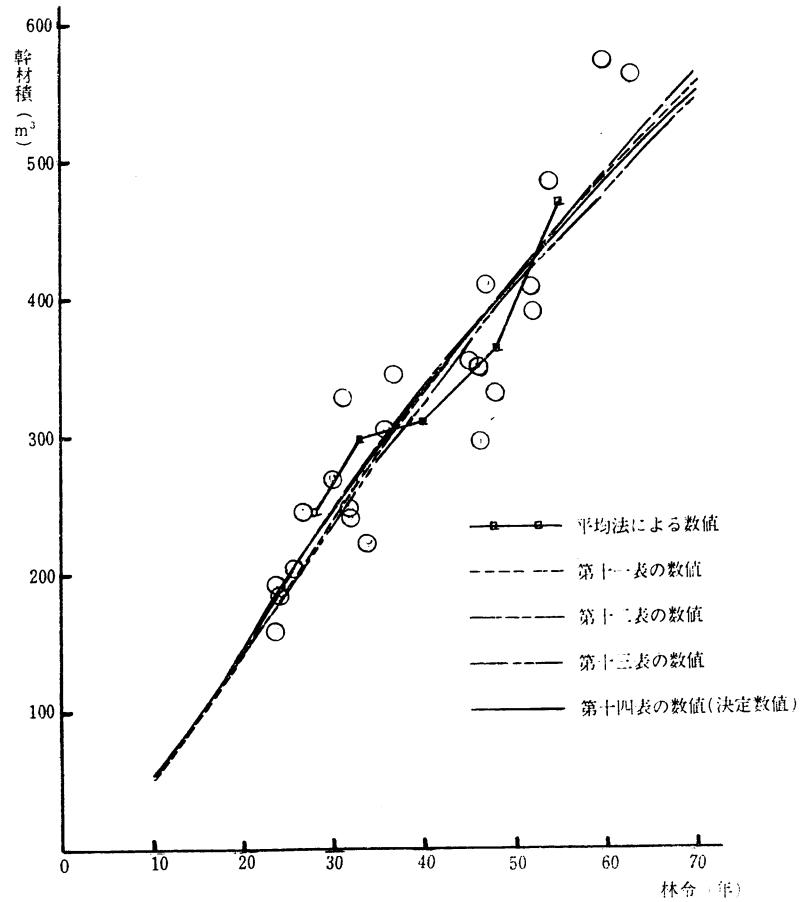


Fig. 30 林令に対するha当たり主林木幹材積 地位 二等

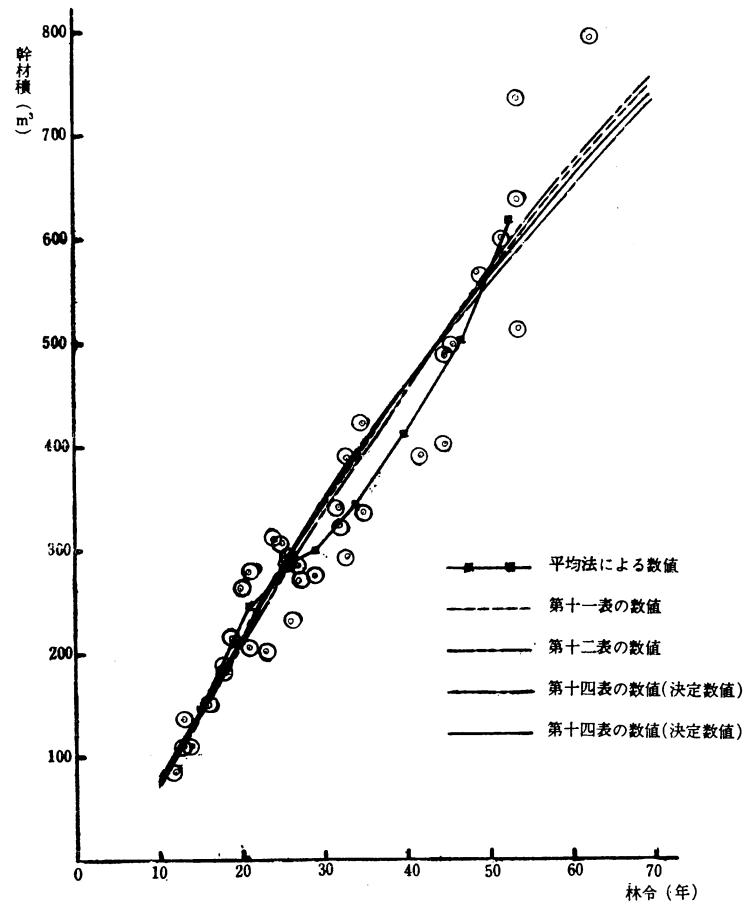


Fig. 33 主林木平均樹高に対するha当たり主林木幹 材積 二等

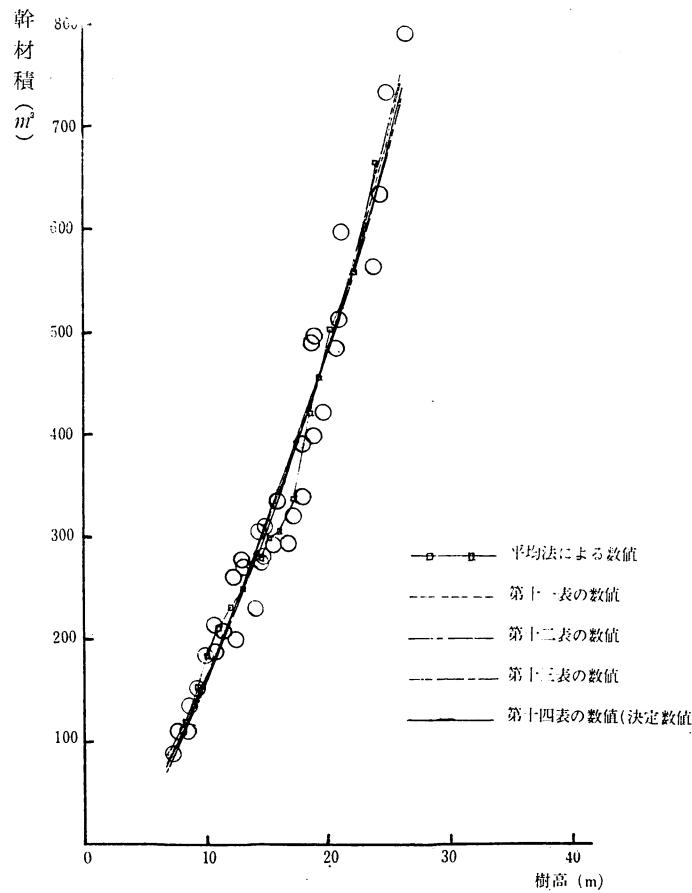


Fig. 32 主林木平均樹高に対するha当たり主林木幹 材積 一等

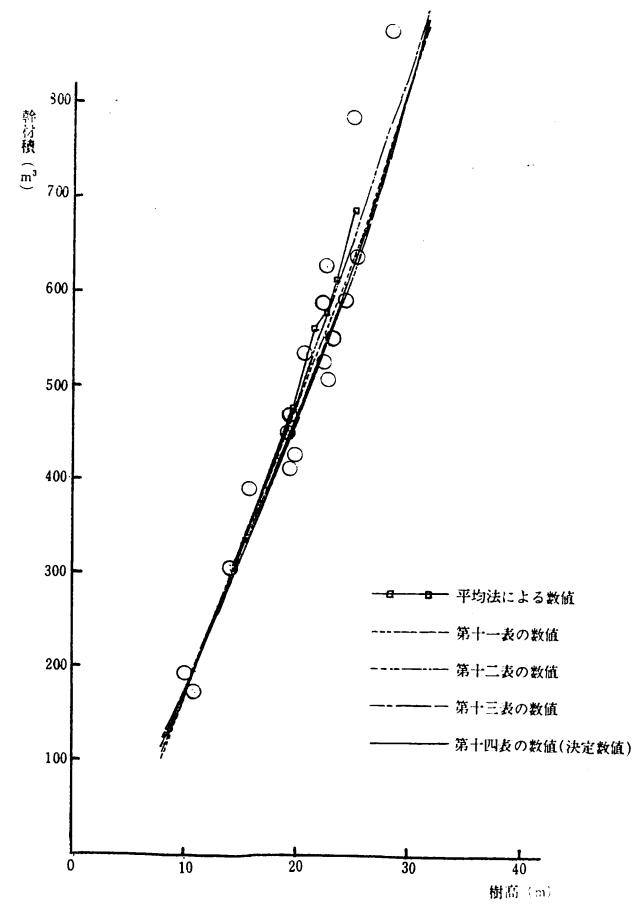


Fig. 35
ha当たり主林木胸高総断面積に対するha当たり主林木幹材積 地位 一等

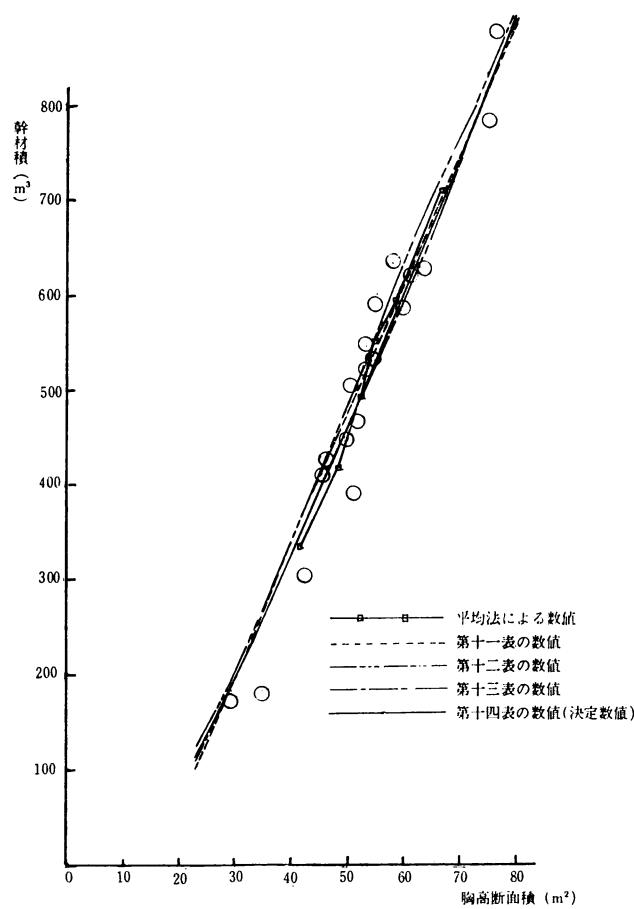


Fig. 34 主林木平均樹高に対するha当たり主林木幹材積 三等

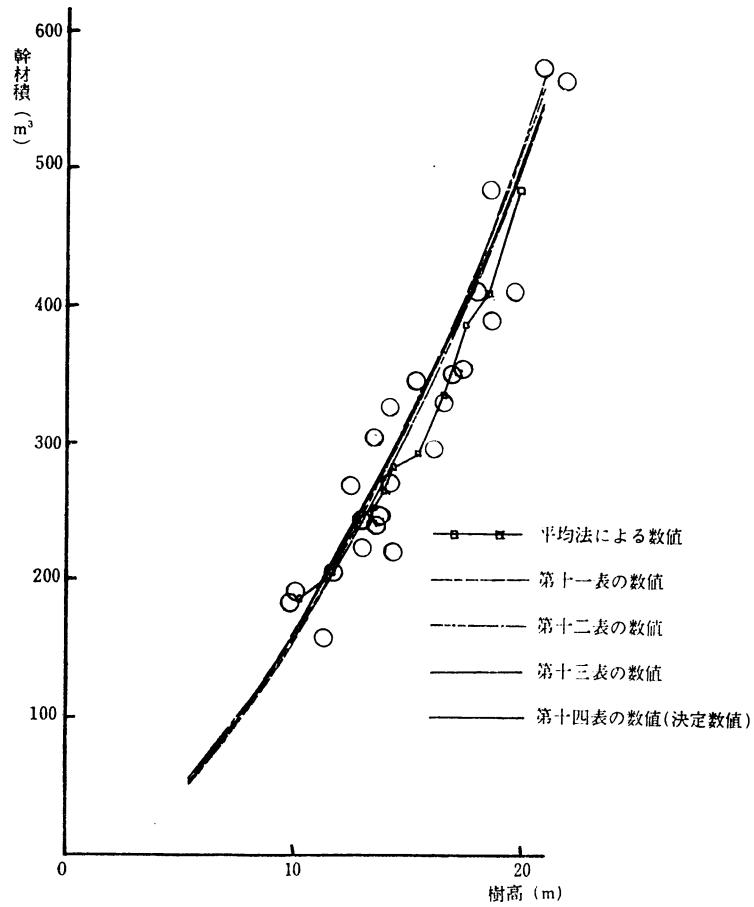


Fig. 36
ha当たり主林木胸高総断面積に対するha当たり主林木幹材積 地位 二等

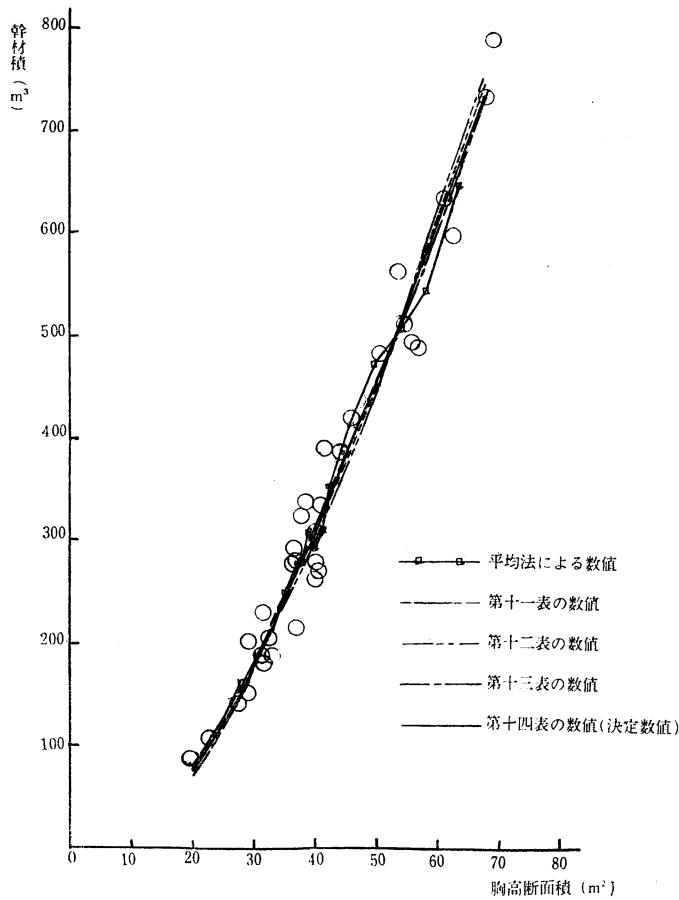
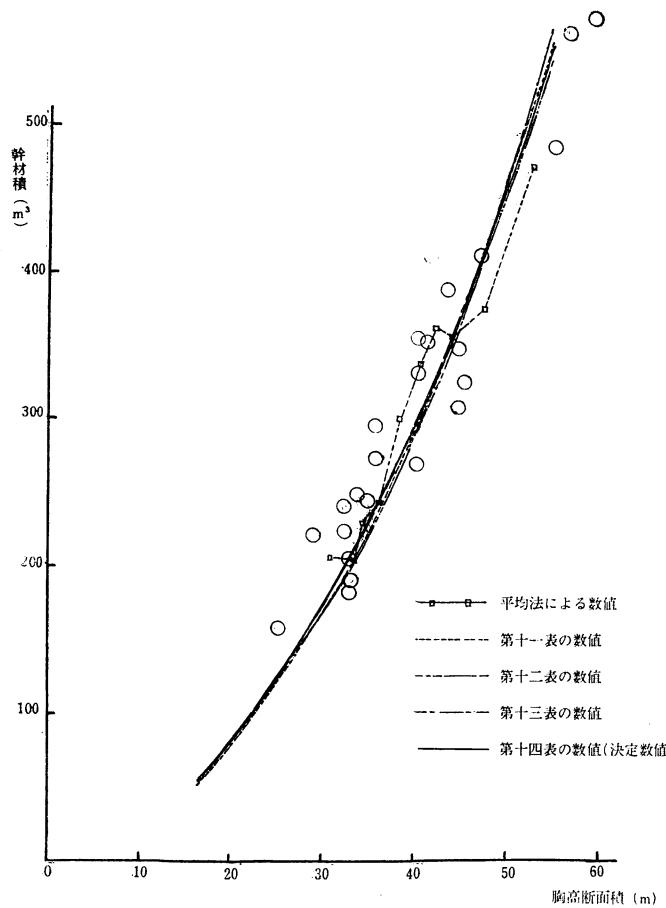


Fig. 37
ha当たり主林木胸高総断面積に対するha当たり主林木幹材積 地位 三等



ii) 成長量

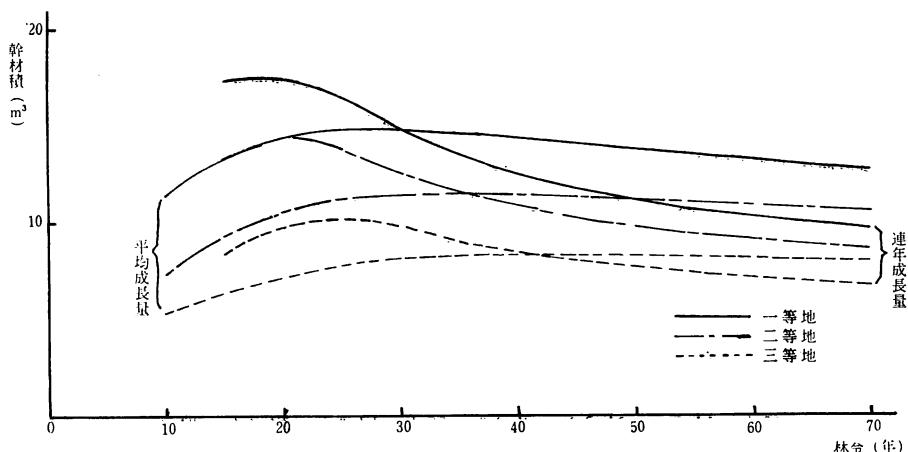
連年成長量は前期および後期の主林木幹材積の差を期間年数5で割つたものとし、平均成長量はその年の主林木幹材積を年数で割つた数値を掲上した。(Fig38参照) その数値を示すと第十五表のとおりである。

主林木ha当り幹材積の連年および平均成長量 (単位 m^3)

第十五表

林令	連年成長量			平均成長量			林令
	一等	二等	三等	一等	二等	三等	
年 10				11.4	7.4	5.4	年 10
15	17.3	13.1	8.4	13.3	9.3	6.4	15
20	17.5	14.4	9.7	14.4	10.6	7.2	20
25	16.5	13.8	10.2	14.8	11.2	7.8	25
30	14.8	12.6	9.8	14.8	11.4	8.2	30
35	13.5	11.6	9.0	14.6	11.5	8.3	35
40	12.5	10.8	8.4	14.4	11.4	8.3	40
45	11.7	10.2	8.0	14.1	11.3	8.3	45
50	11.1	9.7	7.7	13.8	11.1	8.2	50
55	10.6	9.3	7.4	13.5	10.9	8.1	55
60	10.2	9.0	7.1	13.2	10.8	8.1	60
65	9.9	8.8	6.9	13.0	10.6	8.0	65
70	9.6	8.6	6.7	12.7	10.5	7.9	70

Fig 38 主林木幹材積成長量



6 平均幹材積および平均断面積

本収穫表構成数値として平均幹材積および平均断面積は直接必要は認めないが、既述したha当り幹材積およびha当り断面積並びにha当り本数を求める上に重要な因子と思われる所以、ここに掲上することにした。その数値を示すと第十六表のとおりである。

主林木平均幹材積および平均断面積

第十六表

林令	平均幹材積 (m^3)			平均断面積 (m^3)			林令
	一等	二等	三等	一等	二等	三等	
年 10	0.077	0.038	0.023	0.0154	0.0101	0.0069	10
15	0.194	0.109	0.062	0.0295	0.0211	0.0141	15
20	0.366	0.220	0.121	0.0473	0.0341	0.0230	20
25	0.595	0.372	0.204	0.0694	0.0503	0.0335	25
30	0.883	0.558	0.305	0.0964	0.0688	0.0452	30
35	1.227	0.763	0.421	0.1281	0.0880	0.0578	35
40	1.622	0.984	0.549	0.1636	0.1078	0.0707	40
45	2.062	1.223	0.687	0.2023	0.1285	0.0838	45
50	2.532	1.484	0.833	0.2426	0.1505	0.0968	50
55	3.015	1.765	0.988	0.2829	0.1736	0.1099	55
60	3.493	2.059	1.153	0.3216	0.1975	0.1234	60
65	3.954	2.365	1.330	0.3577	0.2216	0.1375	65
70	4.385	2.676	1.521	0.3901	0.2456	0.1525	70
$\Delta(+)$	1.072	2.062	0.960	0.1024	0.1758	0.1003	$\Delta(+)$
$\Delta(-)$	0.849	2.558	1.068	0.1139	0.2492	0.1540	$\Delta(-)$
$\sigma(\pm)$	0.1286	0.1851	0.1064	0.01478	0.01514	0.01253	$\sigma(\pm)$

B 副林木

1 平均胸高直径

副林木平均胸高直径は主林木平均胸高直径との関係を見ると、地位のいかんを問わず直線的関係があると思われる所以、 $D' = a + bD$ により定数 a 、 b を決定した結果は

$$D' = -2.2030 + 0.8776 D$$

ただし、 D' は副林木平均胸高直径、 D は主林木平均胸高直径
となり、これにより副林木平均胸高直径を算出した。(Fig39参照)

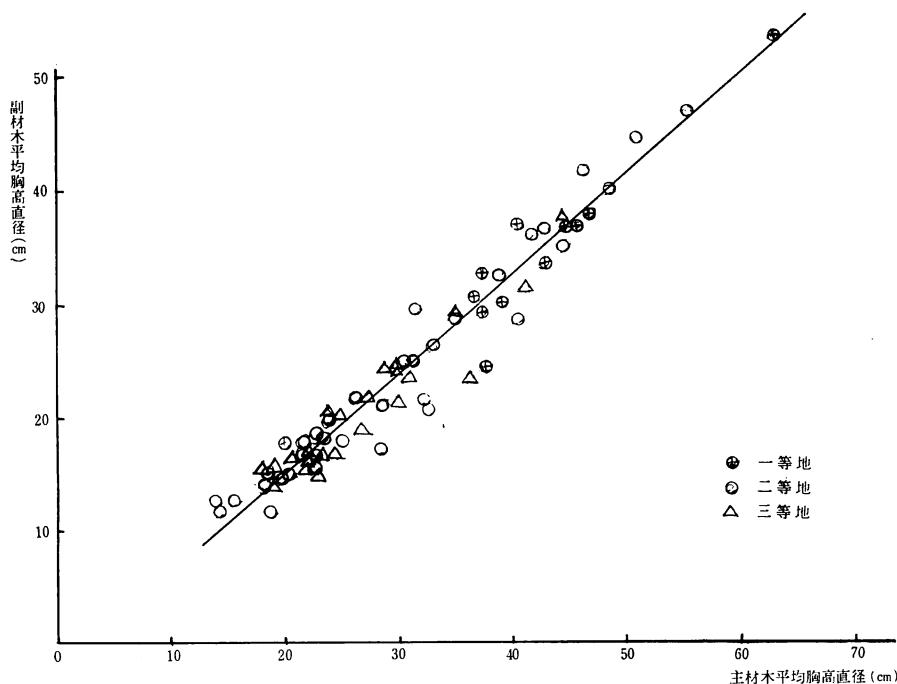
なお、その数値を示すと第十七表のとおりである。

副林木平均胸高直径 (単位 cm)

第十七表

林令	地 位			林令	地 位		
	一等	二等	三等		一等	二等	三等
年 10				50	44.4	35.1	27.8
15	14.7	11.2	8.9	55	47.4	37.7	29.7
20	20.0	15.2	12.4	60	50.2	40.1	31.6
25	25.2	19.0	15.6	65	52.8	42.6	33.3
30	29.7	22.7	18.6	70	55.4	44.8	35.0
35	33.9	26.1	21.2	$\Delta(+)$		52.6	
40	37.6	29.3	23.6	$\Delta(-)$		52.9	
45	41.2	32.3	25.8	σ		2.00	

Fig. 39 主林木平均胸高直径に対する副林木平均胸高直径



2 ha当たり本数およびその総林木に対する比率

副林木本数は主林木の令階別本数の本数差とし、またその総林木に対する比率は主副林木合計本数に対する副林木本数の百分率とした。その数値を示すと第十八表のとおりである。

第十八表

林令	ha当たり本数(本)			副林木の総林木に 対する比率 (%)			林令
	一等	二等	三等	一等	二等	三等	
年 10							年 10
15	456	612	827	31.25	30.37	33.09	15
20	285	377	445	28.41	26.87	26.61	20
25	167	228	259	23.26	22.22	21.11	25
30	94	148	164	17.06	18.55	16.94	30
35	61	98	112	13.35	15.08	13.93	35
40	44	71	81	11.11	12.86	11.71	40
45	34	52	60	9.66	10.81	9.82	45
50	27	41	47	8.49	9.56	8.53	50
55	21	31	38	7.22	7.99	7.54	55
60	17	25	32	6.30	7.00	6.87	60
65	13	21	28	5.14	6.33	6.45	65
70	10	18	24	4.17	5.79	5.91	70

3 ha当たり幹材積およびその総林木に対する比率

副林木幹材積は各経過年数の異なる林分の副林木から幹材積により帰納的に決定することが困難なため、標準地の資料中、適正と思われるものに対し、地位別に副林木幹材積と平均胸高直径並びに平均樹高から算出した ($\log V = 5.92673 + 0.96125 \log h + 1.8 \log d$ により算出) 単木幹材積を本数倍したものとの比を求めたら

地位	一等地	$M' = 1.0606M$
"	二等地	$M' = 1.0680M$
"	三等地	$M' = 1.0250M$

ただし、 M' は ha 当り副林木幹材積、 M は単木材積を本数倍したもの

となり、これにより各地位別に各林令の平均胸高直径、平均樹高より単木材積を $\log V = 5.92673 + 0.96125 \log h + 1.8 \log d$ により算出し、これを本数倍したものに上記係数を乗じたものを副林木幹材積とした。副林木平均樹高は $H' = aH$ の式により a の係数を決定した結果

地位	一等地	$H' = 0.9126H$
"	二等地	$H' = 0.9026H$
"	三等地	$H' = 0.8924H$

ただし、 H' は副林木平均樹高、 H は主林木平均樹高

となり、これにより平均樹高を算出した。

なお、副林木幹材積の算出値は成長曲線として幾分不連続で円滑を欠くので連年成長量に凸凹を生じないように若干修正を加え、第十九表のとおり掲上した。

総林木に対する比率は主副林木合計の幹材積に対する副林木幹材積の百分率とし、第二十表のとおりである。

副林木 ha 当り幹材積 (単位 m^3) 副林木の総林木に対する比率 (単位 %)

第十九表

林令	地位		
	一等	二等	三等
10			
15	47.4	32.7	22.9
20	66.0	44.3	27.8
25	67.4	46.8	28.7
30	60.4	46.6	28.3
35	54.7	45.1	27.2
40	51.1	42.8	25.6
45	48.2	40.1	24.1
50	45.9	38.0	23.0
55	43.6	36.1	22.2
60	41.5	34.4	21.5
65	39.6	33.1	21.2
70	37.8	31.8	20.9

第二十表

林令	地位		
	一等	二等	三等
10			
15	19.15	19.04	19.21
20	18.68	17.34	16.12
25	15.42	14.32	12.78
30	11.88	11.96	10.35
35	9.66	10.11	8.58
40	8.17	8.59	7.16
45	7.08	7.34	6.08
50	6.25	6.41	5.30
55	5.55	5.66	4.73
60	4.97	5.05	4.26
65	4.49	4.57	3.94
70	4.07	4.16	3.66

4 副林木幹材積累計およびその主林木幹材積に対する比率

副林木幹材積累計はその年度までの副林木幹材積の累計とし、その主林木幹材積に対する比率はこれをその年の主林木幹材積で割った百分率とし、その数値を示すと第二十一表、第二十二表のとおりである。

副林木幹材積累計

(単位 m^3)

第二十一表

林合	地位		
	一等	二等	三等
年 10			
15	47.4	32.7	22.9
20	113.4	77.0	50.7
25	180.8	123.8	79.4
30	241.2	170.4	107.7
35	295.9	215.5	134.9
40	347.0	258.3	160.5
45	395.2	298.4	184.6
50	441.1	336.4	207.6
55	484.7	372.5	229.8
60	526.2	406.9	251.3
65	565.8	440.0	272.5
70	603.6	471.8	293.4

副林木幹材積累計の主林木幹材積

に対する比率 (単位 %)

第二十二表

林合	地位		
	一等	二等	三等
年 10			
15	23.69	23.53	23.78
20	39.46	36.46	35.04
25	48.89	44.21	40.53
30	54.34	49.68	43.96
35	57.84	53.71	46.53
40	60.43	56.72	48.33
45	62.44	58.91	49.60
50	64.06	60.60	50.54
55	65.35	61.90	51.34
60	66.36	62.93	52.02
65	67.17	63.72	52.67
70	67.81	64.34	53.28

C 主副林木合計

各林合におけるha当り主林木本数とha当り副林木本数との合計を主副林木合計本数とし、その数値を示すと第二十三表のとおりである。

ha当り主副林木合計本数 (単位 本)

第二十三表

林合	地位			林合	地位		
	一等	二等	三等		一等	二等	三等
年 10	1459	2015	2499	年 45	352	481	611
15	1459	2015	2499	50	318	429	551
20	1003	1403	1672	55	291	388	504
25	718	1026	1227	60	270	357	466
30	551	798	968	65	253	332	434
35	457	650	804	70	240	311	406
40	396	552	692				

2 ha当り幹材積およびその成長量

各林令におけるha当り主林木幹材積とha当り副林木幹材積の合計をha当り主副林木合計幹材積とし、連年成長量は後期の主副林木合計幹材積と前期の主林木幹材積の差を期間年数(5)で割つたものとし、平均成長量はその年の主林木幹材積と副林木幹材積累計の合計を年数で割つたものを平均成長量Aとし、その年の主副林木合計幹材積を年数で割つたものを平均成長量Bとした。(Fig40参照)

なお、その数値を示すと第二十四表、第二十五表、第二十六表、第二十七表のとおりである。

ha 当り 幹 材 積 (単位 m^3)

第二十四表

林令	地 位		
	一 等	二 等	三 等
年			
10	113.6	73.7	54.4
15	247.5	171.7	119.2
20	353.4	255.5	172.5
25	437.2	326.8	224.6
30	504.3	389.6	273.3
35	566.3	446.3	317.1
40	625.3	498.2	357.7
45	681.1	546.6	396.3
50	734.5	593.1	433.8
55	785.3	637.9	469.8
60	834.4	681.0	504.6
65	881.9	723.6	538.6
70	927.9	765.1	571.6

連年 成 長 量 (単位 m^3)

第二十五表

林令	地 位		
	一 等	二 等	三 等
年			
10	26.8	19.6	13.0
15	30.7	23.3	15.2
20	30.0	23.1	16.0
25	26.9	21.9	15.5
30	24.5	20.7	14.4
35	22.7	19.4	13.6
40	21.4	18.2	12.8
45	20.3	17.3	12.3
50	19.3	19.6	11.8
55	18.5	15.8	11.4
60	17.8	15.4	11.1
65	17.1	14.9	10.8

平均 成 長 量 A (単位 m^3)

第二十六表

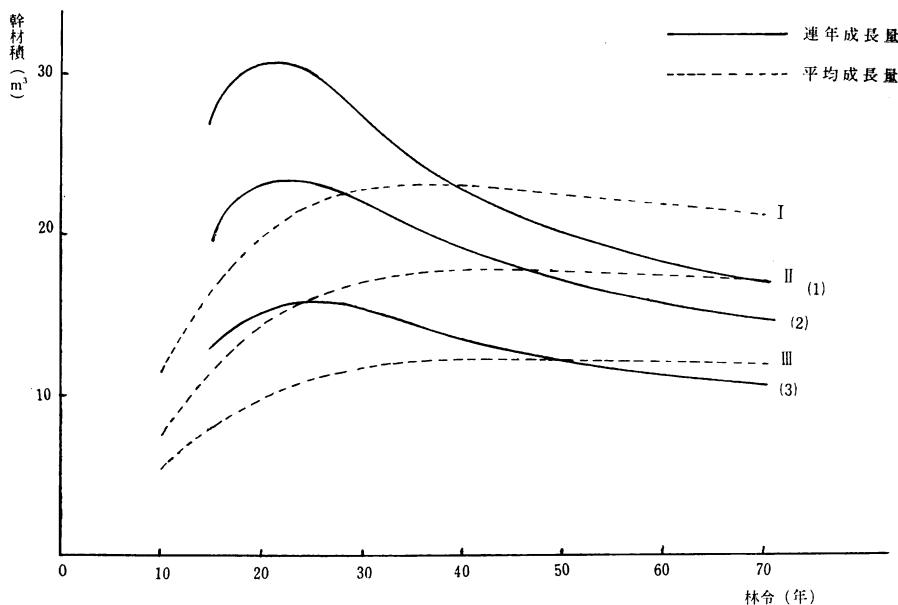
林令	地 位		
	一 等	二 等	三 等
年			
10	11.4	7.4	5.4
15	16.5	11.4	7.9
20	20.0	14.4	9.8
25	22.0	16.2	11.0
30	22.8	17.1	11.8
35	23.1	17.6	12.1
40	23.0	17.8	12.3
45	22.8	17.9	12.4
50	22.6	17.8	12.4
55	22.3	17.7	12.3
60	22.0	17.6	12.2
65	21.7	17.4	12.2
70	21.3	17.2	12.1

平均 成 長 量 B (単位 m^3)

第二十七表

林令	地 位		
	一 等	二 等	三 等
年			
10	11.4	7.4	5.4
15	16.5	11.4	7.9
20	17.7	12.8	8.6
25	17.5	13.1	9.0
30	16.8	13.0	9.1
35	16.2	12.8	9.1
40	15.6	12.5	8.9
45	15.1	12.1	8.8
50	14.7	11.9	8.7
55	14.3	11.6	8.5
60	13.9	11.4	8.4
65	13.6	11.1	8.3
70	13.3	10.9	8.2

Fig. 40 主副林木合計幹材積成長量



3 総収穫量および副林木幹材積累計のそれに対する比率

総収穫量とはその年の主林木幹材積と副林木幹材積累計の合計を言い、副林木幹材積累計の総収穫量に対する比率はその年度までの副林木幹材積累計をその年の総収穫量で割つたものである。なお、その数値を示すと第二十八表、第二十九表のとおりである。

総 収 穫 量

(単位 m^3)

第二十八表

副林木幹材積累計の総収穫量

に対する比率

(単位 %)

第二十九表

林令	地 位			林令	地 位		
	一 等	二 等	三 等		一 等	二 等	三 等
10	113.6	73.7	54.4	10			
15	247.5	171.7	119.2	15	19.15	19.04	19.21
20	400.8	288.2	195.4	20	28.29	26.72	25.95
25	550.6	403.8	275.3	25	32.84	30.66	28.84
30	685.1	513.4	352.7	30	35.21	33.19	30.54
35	807.5	616.7	424.8	35	36.64	34.94	31.76
40	921.2	713.7	492.6	40	37.67	36.19	32.58
45	1028.1	804.9	559.8	45	38.44	37.07	33.15
50	1129.7	891.5	618.4	50	39.05	37.73	33.57
55	1226.4	974.3	677.4	55	39.52	38.23	33.92
60	1319.1	1053.5	734.4	60	39.89	38.62	34.22
65	1408.1	1130.5	789.9	65	40.18	38.91	34.50
70	1493.7	1205.1	844.1	70	40.41	39.15	34.76

4 幹材積成長率

幹材積成長率は前期の主林木幹材積と後期の主副林木合計幹材積を用いてプレスラーの近似式

$$\frac{M - m}{M + m} \cdot \frac{200}{n}$$

により算出した。その数値を示すと第三十表のとおりである。

ha当たり主副林木合計幹材積成長率 (単位 %)

第三十表

林分 年 令	地 位			林分 年 令	地 位		
	一等	二等	三等		一等	二等	三等
10				45	3.41	3.64	3.53
15	14.83	15.97	14.93	50	2.97	3.15	3.06
20	11.08	11.81	11.34	55	2.62	2.78	2.68
25	8.27	8.59	8.65	60	2.35	2.47	2.39
30	6.15	6.55	6.60	65	2.13	2.25	2.17
35	4.85	5.24	5.13	70	1.93	2.05	1.99
40	4.00	4.31	4.19				

第3節 収穫表の取りまとめ

以上の記述した方法により調製した飢肥地すぎ林林分収穫表は次表のとおりである。

飫肥地方すぎ林林分収穫表

地位一等地

林 令	主 林 木						副 林 木						主副林木合計						林 令				
	平 均		ha		当		平 均		ha		当		ha		当		当						
	胸 高 直 径	樹 高 度 高 度 直 徑	同 範 圍	本 数	胸 高 斷 面 積	幹 材 積	幹 連 年 材 成 長 率	幹 連 年 材 成 長 率	本 数	總 對 林 木 數 率	幹 材 積	總 對 林 木 數 率	幹 材 積 累 計	主 積 率	幹 連 年 材 成 長 率								
年 10	cm 13.8	m 8.0	m 7.4~8.7	本 1459	m ² 22.8	m ³ 113.6	m ² 11.4	cm 14.7	本 456	% 31.25	m ² 47.4	% 19.15	m ³ 47.4	% 23.69	本 1459	m ² 247.5	% 26.8	m ² 16.5	% 16.5	m ³ 247.5	% 19.15	% 14.83	年 10
15	19.3	11.0	10.1~12.0	1003	30.4	200.1	117.3	13.3	285	28.41	66.0	18.68	113.4	39.46	1003	353.4	30.7	20.0	17.7	400.8	28.29	11.08	20
20	25.3	14.0	12.9~15.2	718	37.1	287.4	17.5	14.4	167	23.26	67.4	15.42	180.8	48.89	718	437.2	30.0	22.0	17.5	550.6	32.84	8.27	25
25	31.2	16.7	15.3~18.1	551	43.1	369.8	16.5	14.8	94	17.06	60.4	11.98	241.2	54.34	551	504.3	26.9	22.8	16.8	685.1	35.21	6.15	30
30	36.4	19.1	17.5~20.7	457	48.5	443.9	14.8	14.8	61	13.35	54.7	9.66	295.9	57.84	457	566.3	24.5	23.1	16.2	807.5	36.64	4.85	35
35	41.1	21.2	19.5~23.0	396	53.4	511.6	13.5	14.6	44	11.11	51.1	8.17	347.0	60.43	396	625.3	22.7	23.0	15.6	921.2	37.67	4.00	40
40	45.4	23.2	21.2~25.1	352	57.9	574.2	12.5	14.4	34	7.66	48.2	7.08	395.2	62.44	352	681.1	21.4	22.8	15.1	1028.1	38.44	3.41	45
45	49.4	25.0	22.9~27.0	318	62.1	632.9	11.7	14.1	27	8.49	45.9	6.25	441.1	64.06	318	734.5	20.3	22.6	14.7	1129.7	39.05	2.97	50
50	53.1	26.5	24.3~28.7	291	66.0	688.6	11.1	13.8	41.2	7.22	43.6	5.55	484.7	65.35	291	785.3	19.3	22.3	14.3	1226.4	39.52	2.62	55
55	56.5	27.8	25.5~30.2	270	69.6	741.7	10.6	13.5	21	6.30	41.5	4.97	526.2	66.36	270	834.4	18.5	22.0	13.9	1319.1	39.89	2.35	60
60	59.7	29.0	26.6~31.5	253	73.0	792.9	10.2	13.2	50.2	5.14	39.6	4.49	565.8	67.17	253	881.9	17.8	21.7	13.6	1408.1	40.18	2.13	65
65	62.7	30.2	27.7~32.8	240	76.2	842.3	9.9	13.0	55.4	4.17	37.8	4.07	603.6	67.81	240	927.9	17.1	21.3	13.3	1493.7	40.41	1.93	70
70	65.6	31.3	28.7~33.9	230	79.2	890.1	9.6	12.7															

地位二等地

林 令	主 林 木						副 林 木						主 副 林 木 合 計						林 令					
	平均			ha 当			平均			ha 当			ha			当								
	胸 高 直 径	樹 同 範 圍	本 數	胸 高 斷 面 積	幹 材 積	幹 連 年 成 長 量																		
年 10	10.9	6.7	6.0~7.3	m ²	2015	m ³	年 10																	
15	15.3	9.2	8.3~10.0	1403	26.8	139.0	13.1	9.3	11.2	612	30.37	32.7	19.04	32.7	23.53	2015	171.7	19.6	11.4	11.4	171.7	19.04	15.97	15
20	19.8	11.7	10.5~12.8	1026	32.7	211.2	14.4	10.6	15.2	377	26.87	44.3	17.34	77.0	36.46	1403	255.5	23.3	14.4	12.8	288.2	26.72	11.81	20
25	24.2	13.9	12.5~15.2	798	37.8	280.0	13.8	11.2	19.0	228	22.22	46.8	14.32	123.8	44.21	1026	326.8	23.1	16.2	13.1	403.8	30.66	8.59	25
30	28.4	15.9	14.3~17.4	650	42.3	343.0	12.6	11.4	22.7	148	18.55	46.6	11.96	170.4	49.68	798	389.6	21.9	17.1	13.0	513.4	33.19	6.55	30
35	32.3	17.7	15.9~19.4	552	46.3	401.2	11.6	11.5	26.1	98	15.08	45.1	10.11	215.5	53.71	650	446.3	20.7	17.6	12.8	616.7	34.94	5.24	35
40	35.9	19.3	17.4~21.1	481	49.9	455.4	10.8	11.4	29.3	71	12.86	42.8	8.59	258.3	56.72	552	498.2	19.4	17.8	12.5	713.7	36.19	4.31	40
45	39.3	20.8	18.7~22.8	429	53.2	506.5	10.2	11.3	32.3	52	10.81	40.1	7.34	298.4	58.91	481	546.6	18.2	17.9	12.1	804.9	37.07	3.64	45
50	42.5	22.1	19.9~24.2	388	56.3	555.1	9.7	11.1	35.1	41	9.56	38.0	6.41	336.4	60.60	429	593.1	17.3	17.8	11.9	891.5	37.73	3.15	50
55	45.5	23.2	20.9~25.4	357	59.2	601.8	9.3	10.9	37.7	31	7.99	36.1	5.66	372.5	61.90	388	637.9	16.6	17.7	11.6	974.3	38.23	2.78	55
60	48.3	24.2	21.8~26.5	332	62.0	646.6	9.0	10.8	40.1	25	7.00	34.4	5.05	406.9	62.93	357	681.0	15.8	17.6	11.4	1053.5	38.62	2.47	60
65	51.0	25.2	22.7~27.6	311	64.7	690.5	8.8	10.6	42.6	21	6.33	33.1	4.57	440.0	63.72	332	723.6	15.4	17.4	11.1	1130.5	38.92	2.25	65
70	53.6	26.1	23.5~28.6	293	67.3	733.3	8.6	10.5	44.8	18	5.79	31.8	4.16	471.8	64.34	311	765.1	14.9	17.2	10.9	1205.1	39.15	2.05	70

飢肥地方寸ぎ林林分収穫表

地位 三等地

林 令	主 林 木								副 林 木								主 副 林 木 合 計								林 令	
	平均				ha 当				平均				ha 当				ha				当					
	胸高直徑	樹高	同範圍	本數	胸高斷面積	幹材積	幹連年成長量	幹平均成長量	胸高直徑	本數	總對林木比率	幹材積	總對林木比率	幹材積	主積比率	本數	幹材積	幹連年成長量	幹平均成長量	副積收穫量	副積收穫量比率	副積收穫量比率	成 長 率	成 長 率		
年 10	cm 8.9	m 5.4	m 4.7~5.9	本 2499	m ² 16.5	m ³ 54.4	m ³ 5.4	cm 8.9	本 827	% 33.09	m ² 22.9	m ³ 19.21	m ² 22.9	m ³ 23.78	本 2499	m ² 54.4	m ³ 5.4	m ³ 5.4	本 A	本 B	ha 54.4	ha 54.4	% 10			
15	12.7	7.4	6.4~8.2	1672	22.1	96.3	8.4	6.4	8.9	827	33.09	22.9	19.21	22.9	2499	119.2	13.0	7.9	7.9	119.2	19.21	14.93	15			
20	16.6	9.4	8.2~10.4	1227	27.4	144.7	9.7	7.2	12.4	445	26.61	27.8	16.12	50.7	35.04	1672	172.5	15.2	9.8	8.6	195.4	25.95	11.34	20		
25	20.3	11.1	9.7~12.4	968	32.2	195.9	10.2	7.8	15.6	259	21.11	28.7	12.78	79.4	40.53	1227	224.6	16.0	11.0	9.0	275.3	28.84	8.65	25		
30	23.7	12.7	11.1~14.2	804	36.3	245.0	9.8	8.2	18.6	164	16.94	28.3	10.35	107.7	43.96	968	273.3	15.5	11.8	9.1	352.7	30.54	6.60	30		
35	26.7	14.2	12.4~15.8	692	39.8	289.9	9.0	8.3	21.2	112	13.93	27.2	8.58	134.9	46.53	804	317.1	14.4	12.1	9.1	424.8	31.76	5.13	35		
40	29.4	15.4	13.5~17.3	611	42.8	332.1	8.4	8.3	23.6	81	11.71	25.6	7.16	160.5	48.33	692	357.7	13.6	12.3	8.9	492.6	32.58	4.19	40		
45	31.9	16.6	14.6~18.6	551	45.4	372.2	8.0	8.3	25.8	60	9.82	24.1	6.08	184.6	49.60	611	396.3	12.8	12.4	8.8	556.8	33.15	3.53	45		
50	34.2	17.7	15.5~19.8	504	47.7	410.8	7.7	8.2	27.8	47	8.53	23.0	5.30	207.6	50.54	551	433.8	12.3	12.4	8.7	618.4	33.57	3.06	50		
55	36.4	18.6	16.2~20.8	466	49.8	447.6	7.4	8.1	29.7	38	7.54	22.2	4.73	229.8	51.34	504	469.8	11.8	12.3	8.5	677.4	33.92	2.68	55		
60	38.5	19.4	16.9~21.7	434	51.7	483.1	7.1	8.1	31.6	32	6.87	21.5	4.26	251.3	52.02	466	504.6	11.4	12.2	8.4	734.4	34.22	2.39	60		
65	40.5	20.2	17.6~22.6	406	53.5	517.4	6.9	8.0	33.3	28	6.45	21.2	3.94	272.5	52.67	434	538.6	11.1	12.2	8.3	789.9	34.50	2.17	65		
70	42.4	20.9	18.3~23.4	382	55.2	550.7	6.7	7.9	35.0	24	5.91	20.9	3.66	293.4	53.28	406	571.6	10.8	12.1	8.2	844.1	34.76	1.99	70		

第七章 収穫表応用上の注意

- (1) 本表は飫肥地方すぎ林林分収穫表とするもので、飫肥、串間、宮崎各管林署部内のすぎ林を調査の上、もっぱら船材としての弁甲材生産を目標として調製したものである。したがつて本表は飫肥、串間、宮崎以外には適用できないものである。
- (2) 本表に示してある林令は苗令を含まずに山地植栽の年を一年として計算した。
- (3) 本表に示した地位は弁甲材の生産が可能である地位の中から標準地を選定したので、三等地でも他地方に比較すると、すぐれた成長を示すのが特徴である。
- (4) 本表の主林木とは間伐を施行した場合、残存せねばならない林木で、副林木とはその際間伐する林木である。なお、間伐木選定に当つては寺崎博士の間伐型C種に準拠する。
- (5) 地位の判定は林分の上層冠林を構成する林分の平均樹高と収穫表同一林令の主林木平均樹高とを比較対照の上、該当地位を決定すること。
- (6) 地位決定を終えた時は現実林のⅠ、Ⅱ、Ⅲ地位級木の平均胸高直径と収穫表の主林木平均胸高直径とを比較すること。この際収穫表の直径が大きい時は現実林の本数が収穫表より多く、反対に収穫表の直径が小さい時は現実林の本数が少ない傾向である。
収穫表の本数と現実林の本数とを比較し、現実林の本数が多い時は間伐を施行することができ、反対に少ない時は間伐しよう早を意味するものである。
- (7) 林令は五年毎に算出してあるため、その中間林令の林分に対しては上、下林令における各数値から比例により算出する。
- (8) 収穫表の基準本数はなるべく均齊な標準地を基礎として調製したもので、これを現実林に適用する場合は本数に対して20%程度の増減はやむを得ないが、この限度を極度に越え本数が減少する場合は林分構成を乱し、林地の生産力を減退させる恐れがあるので、これに対しては慎重に注意することが肝要である。なお、過多な場合は飫肥すぎの特性を無視せられたもので弁甲材生産としての肥大成長に著しい支障をきたすばかりでなく、地床に粗腐植たい積し、分解不充分となり、土壤の酸性を強くし林木の生育状態を不良にさせる恐れがあるので、本数過多にならないように飫肥すぎは特に注意すること。
- (9) 成長量および成長率は与えられた林分の地位、林令および立木度を査定し、これと本表の数字を対照して想定する。

成長量は地況、林況により相当の差異を生ずるものであるから、これの想定には慎重な注意を要する。連年成長量は、主林木の場合はその林令における幹材積と前期のそれとの差を、主副林木合計の場合はその林令における幹材積と前期のそれとの差を、主副林木合計の場合はその林令における主副林木合計幹材積と前期の主林木幹材積との差をそれぞれ成長期間年数（5年）で除した値である。主林木の平均成長量はその林令における主林木幹材積を林令で除した値である。主林木合計の平均成長量Aはその林令における総収穫量を林令で除した値であり、平均成長量Bはその林令における主副林木合計幹材積を林令で除した値である。ただし、総収穫量とはその年の主林木幹材積と副林木幹材積累計の合計を言う。

成長率はその林令における主副林木合計幹材積と前期の主林木幹材積との関係よりプレスラーの近似式により算出した値である。

- (10) 主副林木合計欄における総収穫量は、その年度の主林木幹材積と副林木幹材積累計の合計である。
- (11) 本表に示す樹高範囲とは同一地位に属する林分の標準平均樹高に対して変動する値を示す。
- (12) 本表に示す材積は昭和11年10月熊本営林局調製立木幹材積表によつて算出したものである。

附 記

調製担当者官氏名

熊本営林局

計画課長	農林技官	大塚 武行
主査	〃	小山 健三
係	〃	市田 政瑠
〃	〃	西野 敏子
林試熊本支場	農林技官	本田 健二郎
〃	〃	岩元 守男

飫肥地方すぎ林林分標準地調査一覧表

飫肥地方すぎ林林分収穫表

場 所		標準地 林		主 林 木	副 林 木	主 副 林 木 合 計	前経 回過 伐年 後の 数	う つ 閑 度	備 考											
				番号	面積	平均 直徑	本 数	ha	当 材 積	平均 直徑	本 数	ha	当 材 積	平均 直徑	本 数	ha	当 材 積			
営 業 名	事 業 区 名	林 小 班	令 令	高 高		材 積		材 積		材 積		材 積		材 積		材 積				
宮 崎	宮 崐	61ほ	95	0.10	7	4.0	3.3	2,960	3.9	10.6				4.0	3.3	2,960	3.9	10.6		
〃	〃	57わ	96	0.10	7	5.1	3.5	2,330	5.1	14.1				5.1	3.5	2,320	5.1	14.1		
〃	〃	57ち	118	0.10	8	7.1	4.4	1,440	6.4	20.9				7.1	4.4	1,440	6.4	20.9		
飫 肥	飫 肥	57ほ	53	0.10	11	11.4	6.1	1,480	15.7	62.0				11.4	6.1	1,480	15.7	62.0		
〃	〃	128り	12	0.10	12	13.8	7.4	1,260	19.3	85	312.8	7.1	710	9.6	42.0	13.5	7.3	1,970	28.9	127.3
〃	〃	民有林	11	0.10	13	17.0	8.7	1,190	27.6	136.4				17.0	8.7	1,190	27.6	136.4		
〃	〃	59か	21	0.10	13	15.4	8.4	1,180	22.6	109.4	12.9	7.5	500	6.8	32.8	14.7	8.1	1,680	29.4	142.2
〃	〃	49る	105	0.10	13	21.6	9.9	940	35.1	192.8				21.6	9.9	940	35.1	192.8		
〃	〃	127む	14	0.10	14	14.0	7.8	1,420	23.1	110.8	12.0	7.1	730	8.9	40.5	13.3	7.6	2,150	32.1	151.3
〃	〃	43へ	110	0.10	15	19.8	10.8	930	29.2	172.4	17.7	10.2	90	2.3	13.6	19.6	10.7	1,020	31.5	186.0
〃	〃	90ぬ	44	0.10	16	18.4	9.2	1,030	28.6	150.8	11.7	7.5	160	1.7	8.6	17.5	9.0	1,190	30.3	159.4
〃	〃	民有林	16	0.10	16	19.3	10.5	890	26.8	158.8	15.2	9.1	530	10.6	58.1	17.8	10.0	1,420	37.4	216.9
〃	〃	90ぬ	45	0.10	17	23.2	12.0	640	28.0	177.7	14.6	9.6	60	1.0	6.0	22.5	11.8	700	29.0	183.7
〃	〃	59こ	17	0.12	18	28.0	13.1	767	49.7	322.1	16.9	9.9	275	6.6	38.9	25.1	12.2	1,042	56.3	371.0
福 島	福 島	80ほ	113	0.10	18	18.3	8.0	1,260	34.7	159.5				18.3	8.0	1,260	34.7	159.5		
飫 肥	飫 肥	18ち	108	0.10	18	18.6	9.9	1,170	33.1	186.1				18.6	9.9	1,170	33.1	186.1		
〃	〃	民地	42	0.10	18	26.7	12.5	750	50.2	311.8				26.7	12.5	750	50.2	311.8		
福 島	福 島	80ほ	115	0.10	18	28.5	12.3	780	50.2	311.8				28.5	12.3	780	50.2	311.8		

飴	肥	飴	肥	100g	66	0.10	18	19.4	10.8	1,050	31.5	188.5											
宮	崎	宮	崎	67	る	99	0.10	18	15.3	11.0	1,780	39.5	248.4	12.7	9.8	620	8.4	51.2	14.6	10.6	2,400	47.9	299.6
飴	肥	飴	肥	57	ほ	55	0.10	18	18.1	10.1	1,190	31.6	181.6	14.2	8.3	290	4.7	24.2	17.4	9.7	1,480	36.3	205.8
"	"	29	ろ	71	0.10	19	19.3	12.7		1,340	39.7	275.6	15.3	11.4	870	16.7	110.1	17.7	12.2	2,210	56.4	385.7	
"	"	民有林	(田代)	76	0.10	19	21.8	10.7		970	36.9	213.9											
"	"	民有林		64	0.10	19	22.4	10.7		800	32.0	180.9											
"	"	90	ゑ	46	0.10	20	33.4	14.2		420	38.0	265.4											
"	"	57	ほ	54	0.10	20	24.0	12.1		840	39.9	261.6	15.5	9.4	250	4.8	27.0	22.0	11.5	1,090	44.7	288.6	
"	"	94	わ	18	0.10	21	22.6	13.1		980	40.2	278.3	18.6	12.3	620	17.3	119.0	21.1	12.8	1,600	57.5	397.3	
"	"	94	わ	19	0.10	21	26.8	14.0		730	42.3	305.5	14.2	9.5	60	1.0	5.6	25.8	13.6	790	43.3	311.1	
"	"	94	わ	20	0.12	21	19.7	11.4		1,025	32.5	205.2	14.7	10.0	400	7.2	43.7	18.3	11.0	1,425	39.7	248.9	
宮	崎	宮	崎	61	と	97	0.12	23	18.2	12.4	1,080	28.9	200.9	15.2	11.6	775	16.1	98.3	17.0	12.2	1,855	43.4	299.2
"	"	60	ほ	98	0.10	23	22.6	11.5		960	39.7	243.5	16.9	10.3	500	11.9	71.0	20.6	11.1	1,460	51.6	314.5	
飴	肥	北郷村民有林		61	0.10	24	31.9	15.7		620	50.8	391.7											
宮	崎	宮	崎	37	い	81	0.12	24	24.7	14.8	817	39.9	308.4	18.5	12.7	558	15.7	111.8	22.2	13.9	1,375	55.6	420.2
飴	肥	飴	肥	19	ほ	107	0.10	24	19.1	11.4	850	25.1	158.8	16.0	10.6	670	13.9	85.9	17.7	11.0	1,520	39.0	244.7
宮	崎	宮	崎	60	ほ	119	0.10	24	18.7	10.1	1,160	33.1	190.1	14.2	9.1	550	9.5	53.0	17.3	9.8	1,710	42.6	243.2
"	"	60	ほ	120	0.10	24	18.2	9.8		1,230	32.9	182.0	15.4	9.1	580	11.6	61.8	17.3	9.6	1,810	44.5	243.8	
"	"	67	に	101	0.10	25	21.2	14.2		1,060	39.1	305.4	16.8	12.6	700	17.0	123.8	19.5	13.6	1,760	53.0	429.2	
"	"	38	ゑ	82	0.12	26	21.3	14.5		1,000	36.7	282.9	17.8	14.2	725	18.4	144.7	19.9	14.4	1,725	55.1	427.6	
"	"	43	ほ	83	0.16	26	26.0	15.6		675	36.5	292.2	21.9	13.9	294	11.4	85.2	24.7	15.1	969	45.6	377.4	
飴	肥	飴	肥	23	ほ	74	0.10	26	22.1	11.8	840	33.1	204.2	16.2	10.4	350	8.0	50.7	20.4	11.4	1,190	41.1	254.9
"	"	58	ら	56	0.10	26	23.7	14.0		700	31.5	230.8	20.0	13.2	320	10.5	76.1	22.5	13.8	1,020	42.1	306.9	
"	"	123	ほ	2	0.10	27	22.6	13.0		833	35.0	244.0	15.0	10.8	367	7.0	45.1	20.3	12.3	1,200	42.0	289.1	

場 所 営林署名	標準地 事業区分名	林 番 号	林 面 積	主 林 木			副 林 木			主 次 林 木			備 考					
				平均 直 径	本 数	ha 当 面 積	平均 直 径	本 数	ha 当 面 積	平均 直 径	本 数	ha 当 面 積						
飫 肥 鶴戸村民有林	77	0.10	27.28.2	13.2	635	40.4	269.1	17.4	10.3	80	2.0	11.9	27.0	12.9	715	42.4	281.0	
宮 崎 宮 崎 48い	88	0.20	27.37.2	19.1	450	49.6	449.0	33.0	15.7	45	4.0	35.3	36.8	18.8	495	53.6	484.3	
" "	68に	102	0.10	27.22.7	14.9	910	37.8	283.2	16.7	13.0	730	16.7	116.2	20.0	14.1	1.640	54.5	399.4
飫 肥 飫 肥 21る	72	0.10	29.24.8	14.5	740	36.5	274.8	18.0	12.6	270	7.2	51.0	23.0	14.0	1.010	43.7	325.8	
" "	26い	75	0.20	29.33.1	20.9	540	47.2	475.5	27.3	19.1	200	12.3	120.0	31.5	20.4	740	59.5	595.5
" "	92ろ	22	0.12	30.21.9	12.5	1.042	40.4	268.7	15.7	10.6	333	7.1	45.0	20.4	12.0	1.375	47.5	308.7
" "	101ぞ	26	0.10	30.23.1	14.2	820	36.1	270.0	16.9	12.4	310	7.6	56.2	21.4	13.7	1.130	43.7	326.2
" "	民有林	36	0.20	30.37.9	20.4	475	54.2	534.9								475	54.2	534.9
" "	民地	52	0.20	30.41.1	17.7	325	43.7	355.1	135.3	16.6	50	5.2	41.9	40.3	17.5	375	48.9	397.0
" "	民地	51	0.20	31.28.5	12.6	530	34.5	220.6	24.3	12.2	180	8.6	55.5	27.5	12.4	710	43.2	276.1
" "	23は	69	0.10	31.26.7	14.0	790	45.9	326.5	18.9	12.0	270	8.0	53.8	24.7	13.5	1.060	53.9	380.3
" "	124ね	3	0.20	32.43.6	22.7	370	56.3	579.7	37.7	20.4	55	6.5	63.6	42.9	22.4	425	62.8	643.3
" "	102は	27	0.12	32.36.2	19.7	442	46.1	428.0	30.7	19.1	50	3.7	34.0	35.6	19.6	492	49.8	462.0
" "	96に	32	0.12	32.22.0	13.7	833	32.5	239.0	17.1	12.6	350	8.2	57.4	20.5	13.4	1.183	40.7	296.4
" "	96に	33	0.12	32.20.9	13.6	925	32.8	241.3	16.8	12.3	283	6.5	45.8	20.0	13.3	1.208	39.3	287.1
" "	民地	50	0.20	32.33.5	15.1	420	37.4	275.8	30.5	15.0	145	10.8	81.8	32.7	15.0	565	48.2	357.6
宮 崎 宮 崎 43ほ1	84	0.12	32.24.2	13.8	717	33.9	247.7	16.9	11.0	167	3.9	23.9	22.8	13.3	883	37.8	271.6	
" "	43ほ	85	0.17	32.30.1	17.3	518	37.5	322.3	25.0	15.6	100	5.0	40.8	29.3	17.0	618	42.5	363.1
" "	43ほ	86	0.16	32.31.3	18.0	500	39.3	339.4	29.8	17.4	100	7.1	59.5	31.1	17.9	600	46.4	398.9

宮崎	宮崎	43	沃	87	0.12	32	37.1	19.1	417	45.6	409.5	29.3	17.3	75	5.1	43.7	35.9	18.9	492	49.9	453.3	—	—	—		
糸	肥	糸	肥	17	よ	106	0.20	32	31.7	18.9	535	42.7	394.6	27.8	16.6	55	3.4	29.8	31.3	18.7	590	46.1	424.4	—	—	—
〃	〃	88	る	43	0.12	33	31.0	16.7	467	36.2	291.3	25.1	15.2	158	8.2	66.8	29.5	16.3	625	44.4	358.1	—	—	—		
〃	〃	121	や1	65	0.15	33	37.4	19.1	460	51.5	468.2	24.7	14.6	47	2.3	18.1	36.3	18.7	507	53.8	486.3	—	—	—		
宮崎	宮崎	65	ち	100	0.15	33	32.2	18.1	527	44.1	386.1	20.7	15.6	226	7.9	67.0	28.7	17.4	753	52.0	453.1	—	—	—		
糸	肥	糸	肥	117	わ	8	0.20	34	33.3	19.3	440	39.5	372.5	26.3	17.1	140	8.3	74.3	31.6	18.8	580	47.8	446.8	—	—	—
〃	〃	118	む	10	0.10	34	24.5	13.0	680	32.8	223.2	20.3	11.7	130	4.5	29.0	23.8	12.8	810	37.3	252.2	—	—	—		
〃	〃	78	ほ	35	0.165	34	39.0	22.3	503	61.0	624.7	30.3	20.1	152	11.4	117.5	37.0	21.8	655	72.4	742.2	—	—	—		
〃	〃	23	い	68	0.16	34	23.8	14.4	656	29.7	221.6	20.5	13.7	256	8.7	63.9	22.9	14.2	912	38.4	285.5	—	—	—		
〃	〃	25	る	73	0.20	34	33.8	19.6	420	38.1	359.9	29.8	18.8	155	11.0	100.8	33.7	19.5	575	49.0	460.7	—	—	—		
〃	〃	94	は	23	0.10	35	32.6	19.4	540	46.0	420.9	26.5	17.4	140	8.3	75.2	31.4	19.0	680	54.3	496.1	—	—	—		
〃	〃	94	は	24	0.20	35	28.2	16.2	640	40.8	334.4	21.1	13.8	145	5.2	39.9	26.9	15.7	785	46.0	374.3	—	—	—		
〃	〃	103	に	28	0.10	35	23.4	16.6	830	37.0	320.6	16.3	13.0	260	5.9	47.8	21.7	15.7	1,090	42.9	368.4	—	—	—		
宮崎	宮崎	38	ち	93	0.15	35	40.1	22.5	393	50.4	505.6	37.0	21.6	60	7.0	70.7	39.7	22.2	453	57.4	576.3	—	—	—		
福島	福島	69	ぬ	112	0.09	36	28.6	13.5	678	44.7	305.6	24.6	12.7	33	1.6	10.6	28.4	13.4	711	46.3	316.2	—	—	—		
糸	肥	糸	肥民有林	60	0.10	37	29.4	15.3	650	45.1	346.5	24.2	13.3	110	5.2	36.7	28.7	15.0	760	50.3	383.2	—	—	—		
〃	〃	80	沃	34	0.154	38	35.3	22.8	649	65.1	701.5	31.0	22.0	188	14.8	158.2	34.3	22.6	837	79.9	859.7	—	—	—		
〃	〃	民有林		59	0.20	38	45.5	22.2	380	62.9	627.6	37.0	19.9	35	3.8	35.1	44.7	22.0	415	66.7	662.7	—	—	—		
〃	〃	18	沃	109	0.10	39	27.1	17.9	620	36.5	333.2	22.4	15.8	140	5.9	52.0	26.2	17.5	760	42.4	385.2	—	—	—		
〃	糸	肥	北郷民地	41	0.20	41	44.5	24.1	345	54.4	590.6	36.9	23.1	120	13.1	142.4	42.5	23.9	465	67.5	733.0	—	—	—		
〃	〃	20	と	94	0.20	41	42.6	22.8	360	53.0	549.0	33.6	20.8	135	12.4	131.4	40.2	22.2	495	65.4	680.4	—	—	—		
〃	〃	117	は	9	0.20	42	46.8	22.2	305	53.3	524.9	38.0	20.8	10	1.1	10.9	46.5	22.1	315	54.4	535.8	—	—	—		
〃	〃	164	に	79	0.252	42	45.4	22.1	357	59.3	587.5	29.3	18.8	52	3.6	33.7	43.4	19.3	409	62.9	621.2	—	—	—		
〃	〃	164	よ	80	0.134	42	31.8	17.9	545	44.3	388.4	21.5	14.9	60	2.2	17.5	30.8	17.6	604	46.5	405.9	—	—	—		

場 所	標準地	林	主 林 木			副 林 木			主 副 林 木 合 計			備 考						
			番	面	直	本	一	平均	直	本	一	平均	直	本	一	前経 回過 伐後 年の数	うつ 閉度	
當 林 署 名 名 班	事 業 区 名 名 班	林 番 号	面 積	合 計	直 徑	樹 高	數	斷 面 積	材 積	直 徑	樹 高	數	斷 面 積	材 積	合 計			
飮 肥 飲 肥	128へ	13	0.20	4534.5	19.0	435	41.9	389.8	28.8	18.1	145	9.6	86.7	33.1	18.8	580	46.7	476.5
〃	〃 117は	25	0.20	4540.3	20.8	385	50.5	484.8	28.9	18.5	20	1.4	12.9	39.7	20.7	405	51.9	497.7
〃	〃 76へ	37	0.20	4552.3	27.4	325	70.8	841.4	50.0	26.8	15	3.0	34.4	52.2	27.4	340	73.8	875.8
〃	〃 119む	62	0.20	4548.9	25.1	300	57.8	636.6				48.9	25.1			300	57.8	636.6
〃	〃 119む	63	0.20	4529.8	17.4	565	40.7	355.0	21.4	13.8	145	5.5	41.8	28.1	16.6	710	46.2	396.8
福 島 福 島	75こ	116	0.119	4543.1	21.3	479	70.5	680.2	35.5	20.5	185	18.8	184.	441.0	21.1	664	89.3	864.6
〃	〃 71た1	117	0.20	4542.5	18.7	390	56.4	487.0	36.8	18.1	70	7.7	66.4	41.6	18.6	460	67.4	553.4
飮 肥 飲 肥	125ろ	4	0.20	4638.5	19.1	470	55.7	495.1	32.7	17.9	55	4.8	41.4	37.9	18.9	525	60.5	536.5
〃	〃 126れ	5	0.20	4629.8	16.9	575	41.4	351.0	24.8	16.2	125	6.3	54.1	28.9	16.7	700	47.7	405.1
〃	〃 21は	67	0.20	4641.7	25.0	365	51.0	576.7	34.5	24.1	45	4.3	48.4	40.9	24.9	410	55.3	625.1
〃	〃 21は	70	0.10	4627.1	16.2	610	36.0	295.8	21.8	14.9	70	2.7	21.8	26.5	16.1	680	38.7	317.6
〃	〃 57ぬ	57	0.20	4735.9	18.0	455	47.4	410.7	23.5	14.6	70	3.1	23.7	34.3	17.6	525	50.5	434.4
〃	〃 122か	1	0.136	4832.1	16.7	485	40.6	331.1				32.1	16.7			485	40.6	331.1
〃	〃 101ぬ	29	0.25	4945.9	23.8	320	53.4	564.4	41.7	23.2	48	6.8	72.2	45.3	23.7	368	60.2	636.6
〃	〃 169ぬ	78	0.20	4946.7	22.9	275	48.7	520.6				46.7	22.9			275	48.7	520.6
〃	〃 116へ	6	0.20	5151.7	22.2	280	59.6	579.2	40.7	20.0	5	0.7	5.8	51.5	22.2	285	60.3	585.0
〃	〃 116へ	7	0.20	5142.0	20.0	355	50.1	458.1	28.9	17.8	35	2.4	21.3	40.8	19.8	390	52.5	479.4
〃	〃 民有林 (黒山)	58	0.24	5153.2	24.6	308	74.5	784.5				55.2	24.6			308	74.5	784.5
〃	〃 115わ	15	0.10	5230.6	19.7	550	41.8	409.2	23.8	16.4	330	15.5	145.7	28.0	18.5	880	57.3	554.9

宮崎	宮崎	65~	103	0.20	5241.5	21.2	45062.3	597.0	36.3	19.5	110	11.6	107.8	46.5	21.0	560	73.9	699.8
"	"	65~	104	0.16	5224.9	12.7	80642.2	267.6	20.0	11.2	256	8.3	49.8	23.7	12.3	1,062	50.5	317.4
福島	福島	8か	111	0.12	5234.9	18.7	45043.8	389.2	29.4	17.4	208	14.5	125.8	33.2	18.3	658	58.3	515.0
宮崎	宮崎	44ほ	89	0.25	5450.6	24.8	32867.5	731.4	44.6	23.6	44	7.1	75.4	50.0	24.6	372	74.6	806.8
"	"	44ほ	90	0.20	5444.1	21.0	34553.9	510.4	35.2	19.3	50	5.0	46.3	343.0	20.7	395	58.9	556.7
"	"	44ほ	91	0.20	5438.9	18.5	44555.5	483.5	22.5	15.8	45	1.8	15.3	37.4	18.3	490	57.3	498.8
"	"	44ほ	92	0.20	5448.3	24.3	32560.7	633.3	40.1	21.8	125	16.5	169.7	46.0	23.6	450	77.2	803.0
飴肥	飴肥	101と	30	0.20	6047.3	27.3	31056.0	668.5	38.6	26.8	70	8.5	102.9	45.7	27.2	380	64.5	771.4
"	"	91ね	38	0.20	6041.0	20.9	44059.7	571.8	31.6	19.5	120	9.8	93.1	39.0	20.6	560	69.5	647.5
"	"	91へ	39	0.20	6062.9	26.2	24075.4	817.1						62.9	26.2	240	75.4	817.1
"	"	91へ	40	0.20	6071.5	30.8	17571.5	898.2						71.5	30.8	175	71.5	898.2
"	"	90ら	47	0.20	6344.3	21.8	36557.1	562.9	37.9	20.1	30	3.4	33.3	43.8	21.6	395	60.5	596.2
"	"	90ら	48	0.20	6355.1	26.4	28568.9	789.1	47.0	23.6	80	14.0	147.3	53.3	25.8	365	82.9	936.4
"	"	90ら	49	0.25	6362.6	28.0	24476.0	875.8	53.4	27.4	28	6.4	73.8	61.7	27.9	272	82.4	949.6

昭和37年3月15日 印刷

昭和37年3月30日 発行

飼肥地方すぎ林林分収穫表調製説明書

発行 林 野 庁

熊 本 県 林 局

熊本市京町本丁66

電話代表 ②2131